

NW 機器
統合管理システム
FSV-MGR01
ユーザーズマニュアル

Ver. 1.1



目次

1 はじめに.....	1
1.1 本マニュアルに関して	1
1.2 注意事項	1
1.3 対応製品	2
1.4 機能別対応表.....	3
2 本システムへのアクセス	4
2.1 アクセスとログイン	4
2.1.1 アクセス方法	4
2.1.2 ログイン方法	5
3 ライセンス登録.....	6
3.1 ライセンス登録	6
4 画面共通機能.....	8
4.1 フィルタリング / ソート.....	9
5 ダッシュボード画面	10
5.1 ツール	11
5.1.1 初期デバイスネットワーク設定.....	11
5.1.2 自動コンフィグツール	15
5.1.3 Ping ツール	17
5.1.4 ドキュメントダウンロード.....	19
6 グループリスト画面	20
6.1 グループ作成・追加	20
6.2 一括操作.....	21
6.2.1 設定変更	21
6.2.2 削除	21
6.2.3 グループ詳細画面への遷移.....	22
7 グループ詳細画面	23
7.1 デバイス状態.....	23
7.2 直近システムログ	24
7.3 グループリスト	24
7.4 デバイスの追加	25
7.4.1 デバイス追加.....	25
7.4.2 デバイス自動検出	26

7.4.3 インポート	27
7.4.4 エクスポート	28
7.5 一括操作.....	29
7.5.1 デバイス設定変更	29
7.5.2 リストから削除	30
7.5.3 初期化	31
7.5.4 再起動	31
7.5.5 ファームウェア更新	32
7.5.6 コンフィグダウンロード	33
7.5.7 コンフィグ一括反映	34
7.5.8 SSID 設定.....	36
8 デバイスリスト画面.....	38
8.1 デバイス追加.....	39
8.2 一括操作.....	39
9 デバイス詳細画面	40
9.1.1 デバイス情報	41
9.1.2 トラフィック.....	42
9.1.3 統計.....	43
9.1.4 MAC アドレステーブル	44
9.1.5 周辺 AP	44
9.1.6 SNMP.....	46
9.1.7 ログ	46
10 システムログ	47
11 システム設定	48
11.1 システムネットワーク設定	48
11.1.1 スタティックルート設定.....	49
11.1.2 プロキシ設定	50
11.2 メール通知	51
11.3 アカウント.....	53
11.3.1 アカウント一覧.....	53
11.3.2 セッション時間	54
11.4 リモートメンテナンス VPN.....	55
11.4.1 ステータス.....	55
11.4.2 VPN 接続情報	55

11.5 設定管理	56
11.5.1 バックアップ	56
11.5.2 リストア	56
11.5.3 FSW-CONFIG2 データベースのインポート	58
11.5.4 初期化	58
11.6 ライセンス	59
11.7 ソフトウェア更新	60
11.7.1 オンライン更新	60
11.7.2 ローカル更新	61
11.8 システム再起動・停止	62
11.8.1 システム再起動	62
11.8.2 システム停止	62
12 緊急モード	63
12.1 実行	63
12.2 解除	63
13 トラブルシューティング	64
13.1 ログインパスワードを忘れた場合	64

1 はじめに

1.1 本マニュアルに関して

本マニュアルは NW 機器統合管理システム「FSV-MGR01」(以下、本システム)に基づいて作成されています。本システムのバージョンは予告なく変更される事がありますので、ご使用になるバージョンにご注意ください。

本書 Ver	FSV-MGR01 ソフトウェアバージョン
1.1	1.1.*

※ 「*」はパッチバージョンの数字が入ります。

1.2 注意事項

本マニュアルの記載内容は、改訂等により予告なく変更される場合があります。

本マニュアルに記載された内容のご使用に関して、第三者が所有する知的財産権その他の権利侵害や損害発生に対し、当社は責任を保証するものではありません。

本マニュアルに記載の内容を弊社に無断で転載または複製することを禁止します。

1.3 対応製品

本システムに対応している FXC 製品は以下の通りとなります。

記載のない製品に関しても、本システムにてネットワーク機器としてデバイスの登録、及び死活監視は可能ですが、一部機能において非対応となる場合があります。

製品カテゴリ(シリーズ)	型番	対応バージョン	備考
無線 LAN ルータ/アクセス ポイント (AE シリーズ)	AE5411PA AE1041-ai AE1041PE-ai AE1051-ai AE1051PE-ai AE1050PE-ai	1.21 以降	
レイヤ 2 スイッチ (FXC5200 シリーズ)	FXC5210 FXC5210PE FXC5218 FXC5218PE FXC5224 FXC5224PE	1.00.16 以降	
レイヤ 3 スイッチ	FXC9432	2.3 以降	
	FXCX9526F	3.0 以降	

1.4 機能別対応表

機能名称	AE5411PA AE1041(PE)-ai AE1051(PE)-ai AE1050PE-ai	FXC5210(PE) FXC5218(PE) FXC5224(PE)	FXC9432 FXCX9526F	その他 (PC・端末 NW 機器)
機器管理	○	○	○	○
死活監視	○	○	○	○
初期デバイスネットワーク設定	○	○	×	×
自動コンフィグツール	○	×	×	×
デバイス自動検出	○	○	○	○
初期化	○	○	○	×
初期化(ネットワーク設定保持)	○	○	×	×
再起動	○	○	○	×
ファームウェア更新	○	○	○	×
コンフィグファイル取得/反映	○	○	○	×
SSID 取得/設定	○	×	×	×
デバイス情報表示	○	○	○	×
ネットワーク情報 (管理インターフェース情報)表示	○	○	○	×
無線 LAN 情報表示	○	×	×	×
ポート状態表示	×	○	○	×
統計情報表示	○	○	○	×
トラフィック表示	○	○	×	×
周辺無線アクセスポイント検出	○	×	×	×
MAC アドレステーブル表示	×	○	○	×
ログ表示	○	○	○	×
SNMP 表示	○	×	×	×
緊急モード	※1	×	×	×

※1 緊急モードは AE5411PA のみ対応です。

2 本システムへのアクセス

本システムには、ブラウザからアクセスを行います。ブラウザが使用できる端末(以下、アクセス用端末)をお使いください。

動作確認済み WEB ブラウザと各バージョン

WEB ブラウザ	バージョン
Google Chrome	117.0
Microsoft Edge	116.0
Mozilla Firefox	117.0
Safari	15.6

2.1 アクセスとログイン

起動後、1 分ほど待ってから本システムにアクセスします。

アクセス用端末と FSV が同一のネットワーク上にあることを確認してください。

ネットワークアドレスが DHCP(動的 IP アドレス)もしくは固定 IP アドレスかによりアクセス方法が変わります。

2.1.1 アクセス方法

(1) DHCP (動的 IP アドレス)でのアクセス方法

ブラウザのアドレスバーに、**http://fsv-mgr01/** (もしくは **http://<本システムの動的 IP アドレス>/**)を入力して下さい。

(2) 固定 IP アドレスでのアクセス方法

アクセスする端末のネットワークを以下のように設定してください

IP アドレス	192.168.234.1
サブネットマスク	255.255.255.0

設定後、ブラウザのアドレスバーに、**http://fsv-mgr01/** (もしくは **http://192.168.234.234/**)を入力して下さい。

※ この固定 IP アドレスは初期アクセス用の一時的な IP アドレスです。アクセス、ログインした後、「ネットワーク設定画面」にて本システムの IP アドレスを正しく設定してください。

2.1.2 ログイン方法

アクセスが正常にできた場合は本システムのログイン画面が表示されます。

ユーザ名/パスワードを入力して、「ログイン」ボタンを押下すると、本システムへログインができます。

初期値はユーザ名/パスワードともに『admin』です。

ログインパスワードをお忘れの場合、あらかじめメールアドレスを登録済のアカウントのみ、パスワードリセットが可能です。

パスワードリセット方法は、トラブルシューティング [13.1 節 パスワードを忘れた場合](#)をご参照ください。

※ログイン後、セッションタイムアウト(自動ログアウト時間)は初期値で **20 分**となります。「システム設定」→「アカウント」→「セッション時間」で変更可能です。



初回ログイン時は、以下の「ソフトウェア使用許諾契約書」画面が表示されます。

ソフトウェア使用許諾契約書をよくお読みになり、同意可能であればチェックを入れてください。

また、管理者権限アカウントのユーザ名とパスワード、メールアドレスを設定します。

※初期ユーザ名/パスワードはセキュリティ上危険です。当管理者アカウント設定にて変更してください。

メールアドレスはパスワードを忘れた場合、パスワードリセットの URL を送る際に使用します。



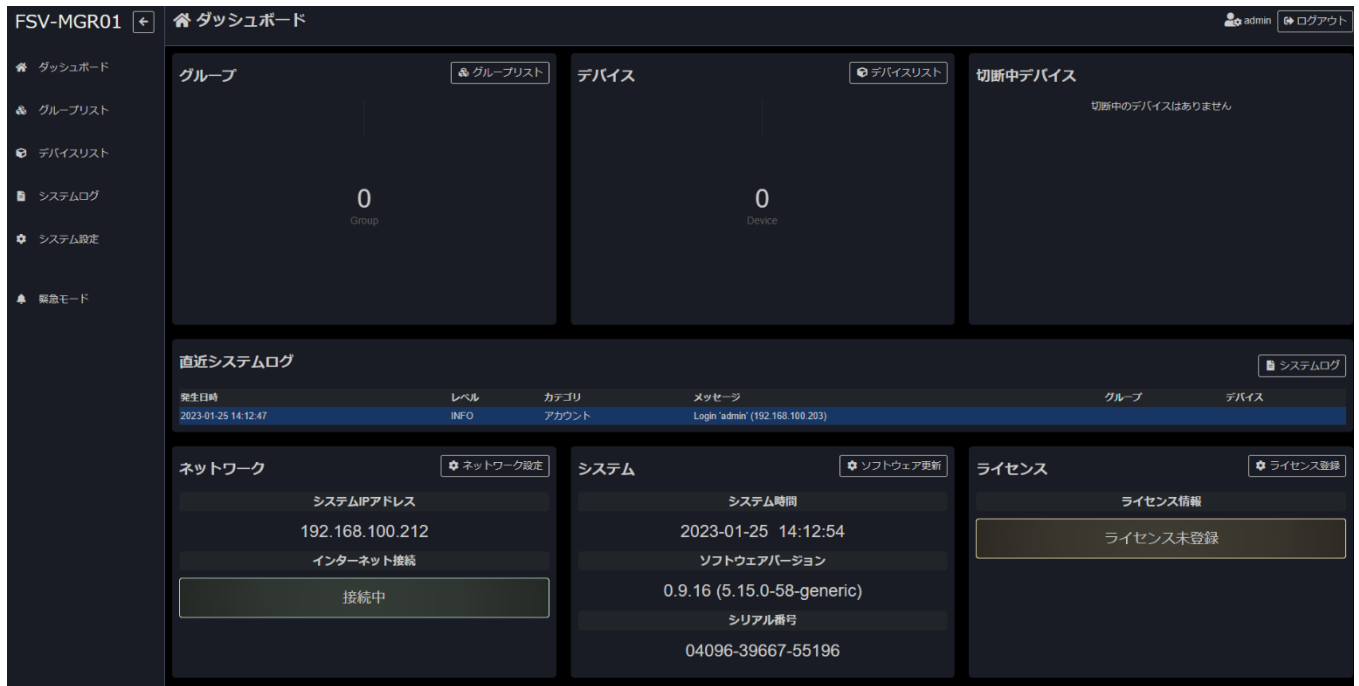
3 ライセンス登録

本章ではシステムの初回起動時に行うライセンス登録について手順を説明します。

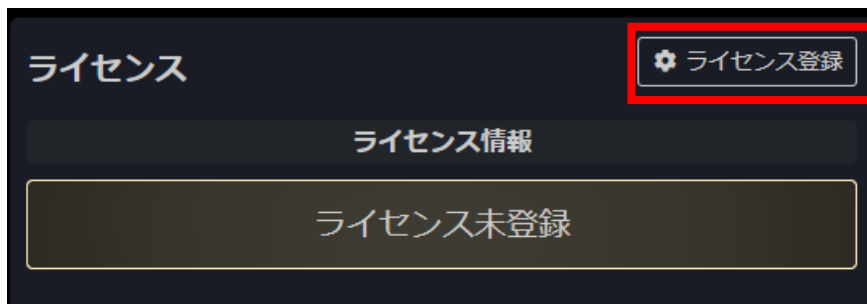
ライセンス登録にはインターネットを介しますので、本システムをインターネットに接続できる環境でご使用ください。

3.1 ライセンス登録

ログイン後、ダッシュボード画面に遷移します。



① 画面右下部のライセンスパネル内「ライセンス登録」をクリックします。



② ①をクリックすると、以下の画面に遷移します。

[氏名]・[組織名]・[メールアドレス]・[ライセンスキー]を入力し、「登録」ボタンを押下すると登録完了です。
入力時の書式は下表を参照ください。



項目	詳細
氏名	本システムの管理者名 (255 文字以内、英数字、記号、日本語入力可)
組織名	本システムの管理組織名 (255 文字以内、英数字、記号、日本語入力可)
メールアドレス	登録可能なメールアドレス
ライセンスキー	当社より発行したライセンスキー

4 画面共通機能

本システムには各種監視や操作等を表示する画面が複数あります。

各画面に共通する機能は以下の通りです。

■PC 等、画面サイズが大きい場合の表示



■スマートフォン等、画面サイズが小さい場合の表示



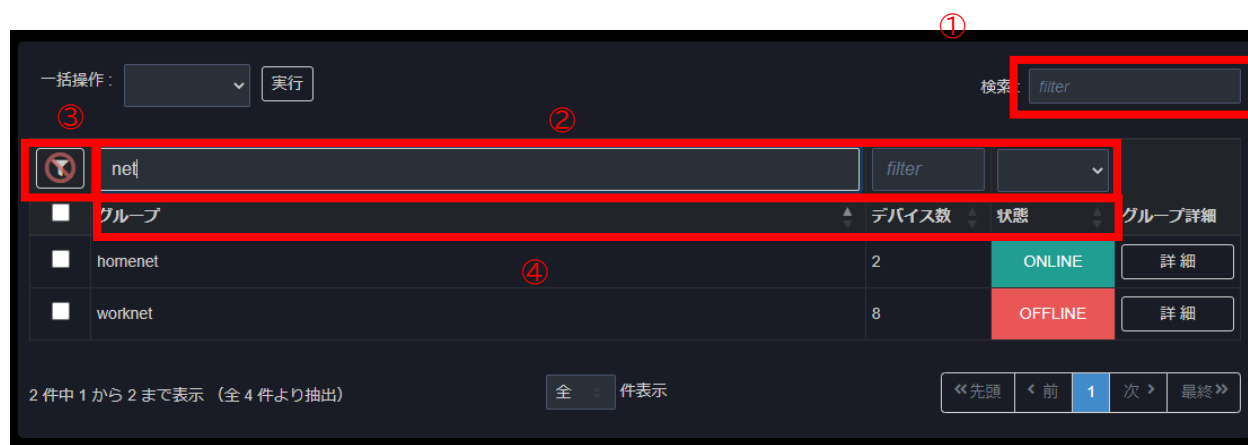
番号	名称	説明
①	タイトル メニュー拡張ボタン (メニュー開閉ボタン)	タイトルをクリックするとダッシュボードに遷移します。 メニュー拡張ボタンをクリックする度に左側サイドメニューが縮小/展開します。 ウィンドウサイズが小さい場合はメニュー開閉ボタンとなり、クリックするとメニューが表示/非表示します
③	メニュー	クリックすると各画面に遷移します。 ツールメニューはマウスを乗せるとサブメニューが開きます。
④	緊急モード	クリックすると AE5411PA の緊急モードを実行するポップアップ画面を表示します。 緊急モードについては 緊急モード を参照してください。
⑤	画面タイトル	現在表示中の画面のタイトルが表示されます。
⑤	ログイン中ユーザ ログアウトボタン	現在ログイン中のユーザとその権限がアイコンで表示されます。 ログアウトボタンをクリックするとログアウト処理を行った後ログイン画面に遷移します。
⑥	メインコンテンツ	現在表示中画面のコンテンツが表示されます。

4.1 フィルタリング / ソート

グループリスト画面、グループ詳細画面、デバイスリスト画面には、各データのフィルタリングやソート機能が備わっています。

リスト内の項目上部のフィルタ欄や検索欄から、任意の文字を入力/選択することにより、表示するグループを抽出(フィルタリング)することが可能です。
また、項目をクリックすることにより、各項目にてソート(昇順/降順)を行う事が可能です。

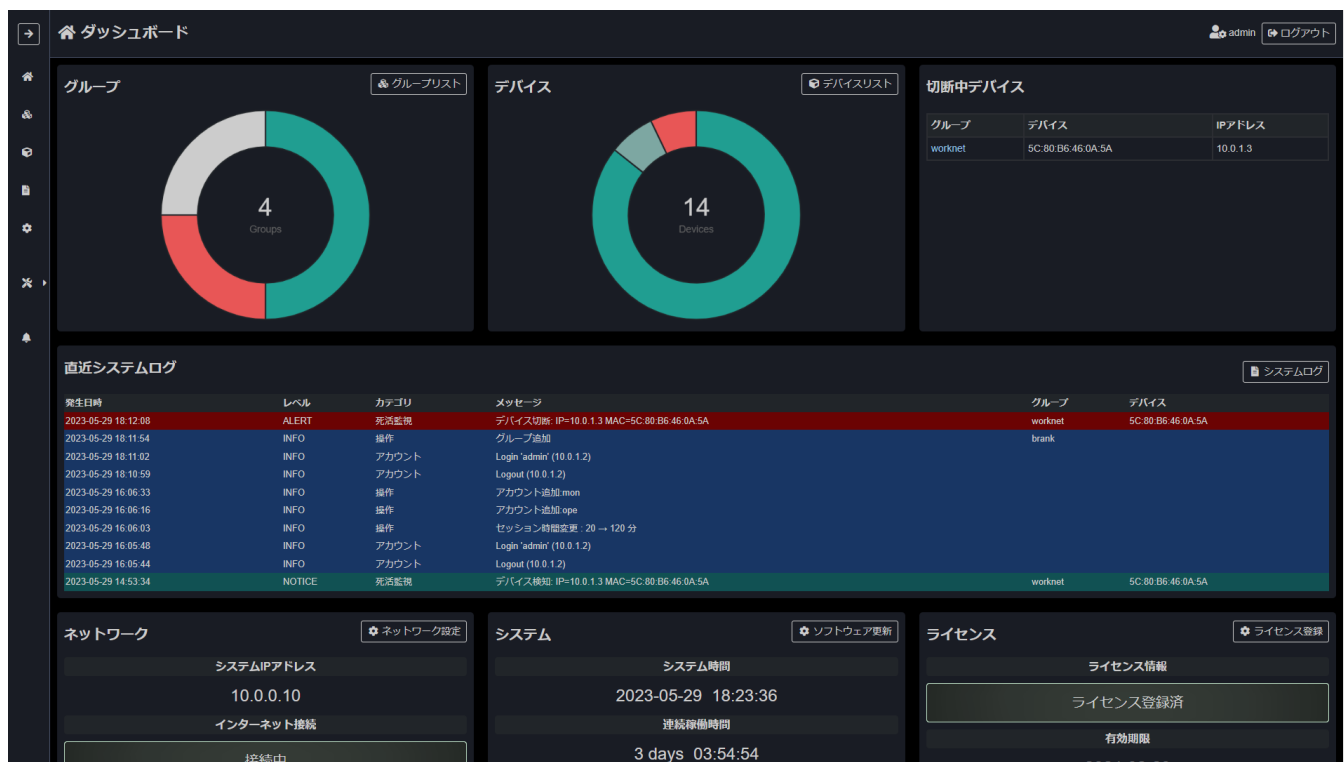
画面を移動しても一時的にフィルタリングおよびソート状態は保存されます(Cookie 保存)



番号	名称	説明
①	検索欄	任意の文字列を入力することによりリスト内の文字を検索し、表示データを抽出することが出来ます。
⑥	フィルタ欄	操作することにより各項目のフィルタリングを行います。 項目によりタイプがあります。 入力タイプ: 任意の文字列で抽出します。 選択タイプ: プルダウンから選択した値にて抽出します。
⑦	フィルタクリアボタン	フィルタリングを解除し、全データを表示します。 フィルタリングされていない場合はボタンが表示されません。
⑧	ソート欄	クリックすることにより昇順/降順でソートされます。 ソート状態は明るい△▽マークにて表示されます。

5 ダッシュボード画面

ダッシュボードはログイン完了後に表示される、本システムのメイン画面です。



名称	説明
グループ	現在の登録グループ数および各グループの死活状態が表示されます。
デバイス	現在の登録デバイス数および各デバイスの死活状態が表示されます。
切断中デバイス	本システムの監視下の中で切断されているデバイスが表示されます。
直近システムログ	本システムのシステムログが上から最新の順に表示されます。
ネットワーク	本システムの IP アドレスとインターネットの接続状況が表示されます。
システム	システム時間・連続稼働時間・ソフトウェアバージョン・システム番号が表示されます。
ライセンス	登録したライセンスの有効期限およびライセンスに紐づけられた管理デバイス数上限が表示されます。
ツール	以下の画面へ遷移します。 ・初期デバイスネットワーク設定 ・自動コンフィグ設定 ・Ping ツール ・ドキュメント

5.1 ツール

ツールでは、初期デバイスネットワーク設定および、自動コンフィグ設定を行うことができます。
また、本システムから Ping コマンドの実行、「ソフトウェア使用許諾契約書」のダウンロードと本書および「インストールガイド」のダウンロードサイトへ遷移ができます。

5.1.1 初期デバイスネットワーク設定

初期デバイスネットワーク設定では、工場出荷(初期)状態の AE1041/51 シリーズ・AE5411PA および FXC5200 シリーズの IP アドレスの割り当てを行うことができます。

[IP アドレスの範囲を指定して割り当てを行う方法]と[MAC アドレスをもとに割り当てを行う方法]の 2 つの方法で割り当てが可能です。



(3) 設定ネットワーク範囲

割り当てる IP アドレスの範囲を指定して割り当てを行います。
全て入力し、「実行」ボタンを押下すると、割り当てを開始します。

[製品シリーズ選択]のプルダウンでは「AE Series」もしくは「FXC5200 Series」のどちらかを選択できます。

製品シリーズ選択		AE Series
設定IPアドレス範囲	開始	192.168.1.1
	終了	192.168.1.254
サブネットマスク		255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ		192.168.1.1
プライマリDNS		192.168.1.1
セカンダリDNS		

実行

(4) MAC アドレス指定

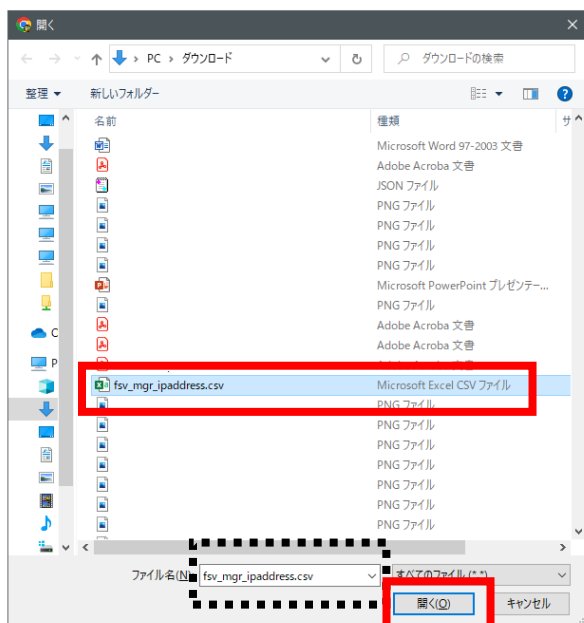
デバイスの MAC アドレスを指定して IP アドレスの割り当てを行います。

MAC アドレス指定で IP アドレス割り当てを行う場合、所定の書式(下表参照)で記入した CSV ファイルをあらかじめご用意ください。

① 「ファイルを選択」ボタンを押下します。



② 下図のようにダイアログ表示されますので、CSV ファイルを選択します。



③ CSV ファイルの選択後、「実行」ボタンを押下すると、割り当てが開始されます。



★CSV ファイル書式

ファイルテンプレートは画面からダウンロードが可能です。



項目	詳細
No	割り当て時の通し番号です。数値のみ入力可能、設定には反映されません。
MACアドレス	登録デバイスの MACアドレスを入力します。
IP アドレス	指定したい IP アドレスを入力します。
サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを入力します。
プライマリ DNS	プライマリ DNS を入力します。
セカンダリ DNS	セカンダリ DNS を入力します。
ノート	メモを入力できます。(設定には反映されません。省略可能です)

Excel での CSV ファイル書式記入例:

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	#No.	MAC	IP	MASK	GW	PDNS	SDNS	NOTE
2	1	0C:17:2E:9E:A0:19	192.168.1.50	255.255.255.0	192.168.1.254	192.168.1.1	192.168.1.1	メモ1
3	2	0C:17:2E:9E:A0:1B	192.168.1.51	255.255.255.0	192.168.1.254	192.168.1.1	192.168.1.1	メモ2
4								

5.1.2 自動コンフィグツール

自動コンフィグツールでは、本システムと同じネットワークに初期設定状態の AE シリーズ（AE1041/51 シリーズ, AE5411PA）が接続された際、アップロードされたコンフィグファイルに従い自動で設定を行います。

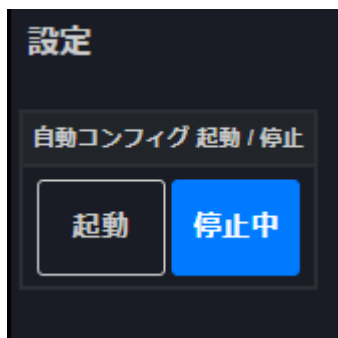


(1) 設定

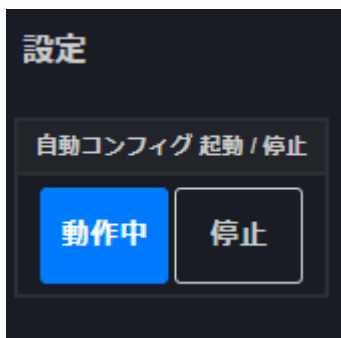
自動コンフィグ 起動 / 停止

自動でデバイス設定を行うには、下図の自動コンフィグツールにおいて「起動」に設定する必要があります。

▼自動コンフィグが停止中の場合



▼自動コンフィグが動作中の場合



コンフィグファイル

[テンプレートダウンロード]ボタンを押下すると、それぞれコンフィグファイルのテンプレートをダウンロードできます。

◎ 自動コンフィグファイル

予めアップロードされたファイルと同じデバイスが接続された場合、デバイスごとに個別設定を行います。
※デバイスが一致しない、あるいはファイルがアップロードされていない場合は実行しません。

◎ 共通コンフィグファイル

予めコンフィグファイルがアップロードされていた場合、接続されたすべてのデバイスの設定を行います。
※ファイルがアップロードされていない場合はデフォルトの設定を適用します。

(2) 状態

状態では、前節の自動コンフィグが完了していないデバイス、完了したデバイス数の確認が可能です。
また、それぞれ、リストをダウンロードできます。

状態		
設定待ちデバイス数	0 件	設定待ちデバイスリストダウンロード
設定済みデバイス数	0 件	設定済みデバイスリストダウンロード

5.1.3 Ping ツール

Ping ツールは本システムから対象のデバイスに Ping コマンドを実行し、対象デバイスが疎通しているかどうかを確認するツールです。

(1) 個別入力

対象デバイスの IP アドレスまたはホスト名を 1 つずつ入力します。

カンマ、改行、スペースで複数の対象を指定可能です。

設定

IPアドレス入力タイプ	<input checked="" type="radio"/> 個別入力 <input type="radio"/> 範囲入力
IPアドレス または ホスト名 (複数指定：カンマ、改行、スペース)	<input type="text" value="192.168.1.1, google.com"/>

Ping 実行

(2) 範囲入力

対象デバイスを範囲で指定します。

設定

IPアドレス入力タイプ	<input type="radio"/> 個別入力 <input checked="" type="radio"/> 範囲入力
開始IPアドレス	<input type="text" value="192.168.11.1"/>
終了IPアドレス	<input type="text" value="192.168.11.254"/>

Ping 実行

(3) 実行結果

デバイスを指定し Ping 実行を行います。

Ping の実行が完了すると、実行結果が表示されます。

Ping 実行

実行完了

結果

```
192.168.11.1 is alive
192.168.11.5 is alive
192.168.11.2 is unreachable
192.168.11.3 is unreachable
192.168.11.4 is unreachable
192.168.11.6 is unreachable
192.168.11.7 is unreachable
192.168.11.8 is unreachable
192.168.11.9 is unreachable
192.168.11.10 is unreachable

Targets      : 10
Alive         : 2
Unreachable  : 8
Unknown      : 0
```

表記	詳細
..***.*** is alive	デバイスと疎通(Ping 応答有り)
..***.*** is unreachable	デバイスと未疎通(Ping 応答無し)
全体結果	
Targets	指定された対象デバイス数
Alive	疎通デバイス数
Unreachable	未疎通デバイス数
Unknown	その他(指定ミス、範囲外の IP アドレスやホスト名など)


5.1.4 ドキュメントダウンロード

ドキュメントダウンロードは、本システムにて使用する「ユーザマニュアル」や「インストールガイド」、また「ソフトウェア使用許諾契約書」などの規約をダウンロードし確認することが可能です。

現在は以下のドキュメントがダウンロード可能です。

※一部のドキュメントにつきましては、弊社サイトからのダウンロードをお願い致します。

ドキュメント名	概要	備考
ソフトウェア使用許諾契約書	初回ログイン時に同意の許諾契約書	本システムからダウンロード
ユーザマニュアル	本マニュアル	FXC サイトを表示
インストールガイド	本システムのハードウェアに関するガイド	FXC サイトを表示

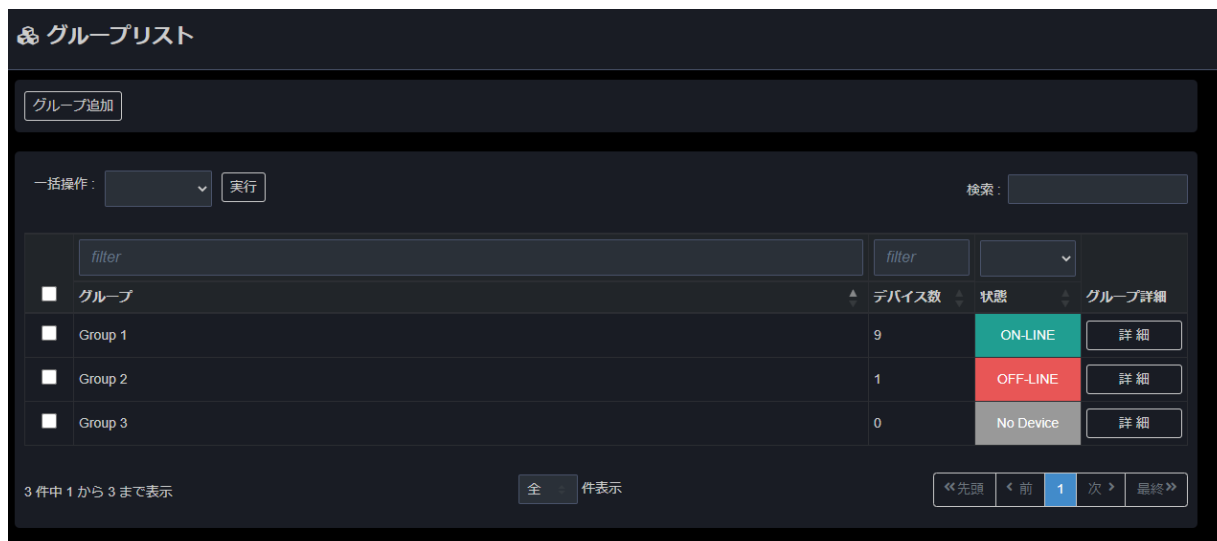
 **ドキュメントダウンロード**

ドキュメント

ソフトウェア使用許諾契約書	ダウンロード
ユーザマニュアル インストールガイド	FXCサイトを開く

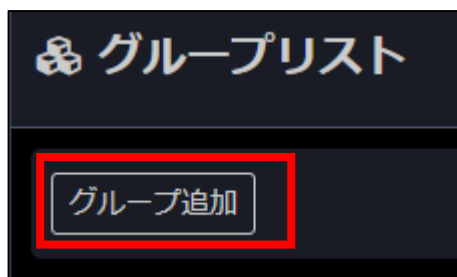
6 グループリスト画面

グループリストは、デバイスを登録するためのグループの作成や設定を行うことができます。



6.1 グループ作成・追加

① 「グループ追加」ボタンを押下します。



② グループ名を入力し、「追加」ボタンを押下します。
(32 文字以内、英数字、記号、日本語入力可能です。)



6.2 一括操作

6.2.1 設定変更

登録済みのデバイスのグループ名を変更できます。

設定変更はグループを 1 つだけ選択状態にしてください。

6.2.2 削除

登録済のグループを一括で削除できます。

- ① グループリストから削除したいグループのチェックボックスにチェックを入れます。
- すべてのグループを削除したい場合は、左上のチェックボックス(○印の箇所)にチェックを入れることで、すべてのグループを選択できます。

▼個別選択の場合



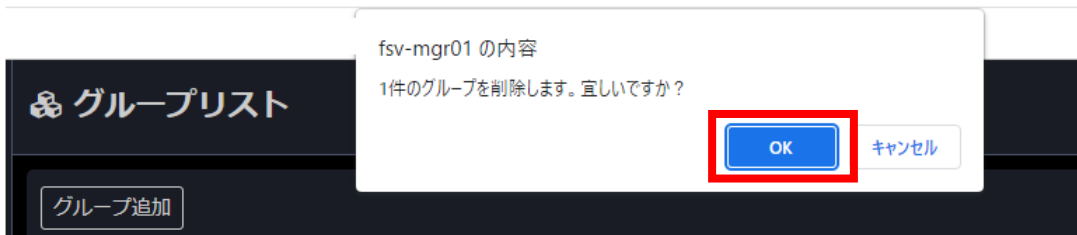
▼すべてグループを選択したい場合



- ② 一括操作プルダウンから「削除」を選択、「実行」ボタンを押下します。



③ 下記画像のようなポップアップ表示があります。削除件数があれば「OK」ボタンを押下します。



④ ③の実行後、①で選択したグループが削除できていれば完了です。

6.2.3 グループ詳細画面への遷移

グループリストから各グループの詳細ページへ遷移ができます。

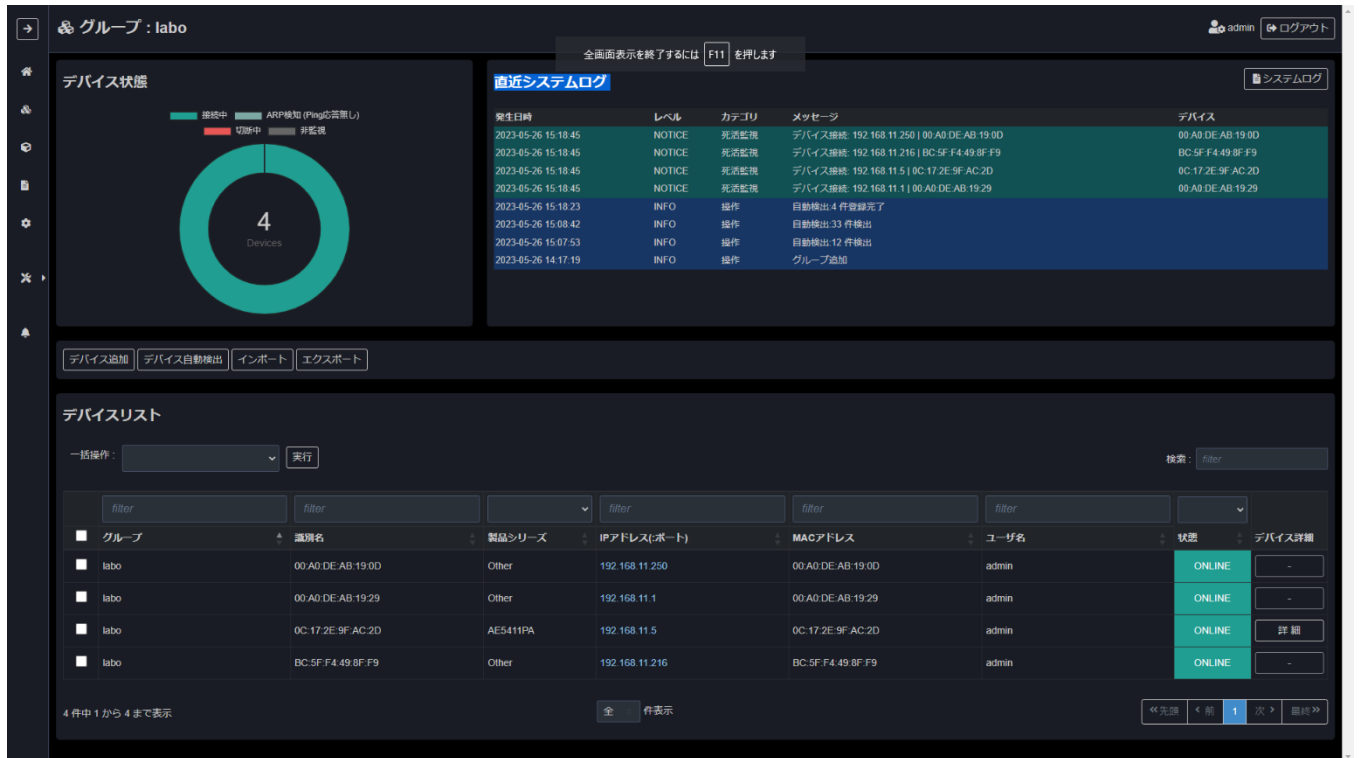
グループリスト内のグループ詳細欄、「CHECK」ボタンを押下するとグループ詳細画面へ遷移します。

詳細は [7.1 節以降](#)を参照ください。



7 グループ詳細画面

グループ詳細は、グループ内で登録されたデバイスの一括操作や死活監視を行うことができます。
IP アドレスをクリックすることで、各デバイスの管理画面へ遷移することができます。



7.1 デバイス状態

グループに登録されている機器の状態を表します。



状態	詳細
接続中	本システムとデバイスとの疎通が出来ている状態(Ping 応答有り)
ARP 検知 (Ping 応答無し)	本システムとデバイスとの疎通が ARP のみ出来ている状態(Ping 応答無し)
切断中	本システムとデバイスとの疎通が出来ていない状態
非監視	本システムの設定にてデバイスの死活監視を行っていない状態

7.2 直近システムログ

グループに登録されている機器の直近のシステムログ(Syslog)が最大 10 件表示されます。
右上「システムログ」ボタンの押下で、後述のシステムログページに遷移できます。

7.3 グループリスト

グループに登録されているデバイスの一覧をリスト表示します。
また、フィルタリング機能を使うことで、グループ内のデバイスを絞り込んで検索ができます。

項目	詳細
グループ	デバイスが登録されているグループ
識別名	デバイスの識別名
製品シリーズ	デバイスの製品シリーズ
IP アドレス:ポート	デバイスの IP アドレス および http(s)アクセス用ポート番号(80 = 非表示)
MAC アドレス	直近にて検出されたデバイスの MAC アドレス
ユーザ名	デバイスのユーザ名
監視	デバイスの死活監視の On/Off
状態	デバイスの状態
デバイス詳細	デバイスの詳細ページへ遷移します。

7.4 デバイスの追加

グループへ機器を追加する方法は「デバイス追加」・「デバイス自動検出」・「インポート」のいずれかから機器の登録が可能です。

「デバイス追加」は手動で機器を登録します。

「デバイス自動検出」は指定したネットワーク内で機器を自動的に検出して登録します。

「インポート」は事前に作成した CSV ファイルから機器情報を読み取って登録します。

7.4.1 デバイス追加

① 「デバイス追加」ボタン押下



② ①を実行すると下図の画面がポップアップ表示されますので、入力し、[追加]ボタンを押下します。

設定項目詳細は下表を参照ください。

※製品シリーズを選択していない場合、デバイスの詳細設定項目と[追加]ボタンは表示されません。

項目名	詳細	設定可能範囲等
製品シリーズ	デバイスの型番	プルダウンにて選択します。 選択した製品シリーズにより以下の設定項目の有無が変わります。
グループ	デバイスを登録するグループ	プルダウンにて選択可 ※グループの選択はデバイスリストでの追加時のみです。
識別名	デバイスの識別名	255 文字以内、英数字、記号、日本語入力可
IP アドレス	デバイスの IP アドレス	IPv4 のドット付き + 10 進表記
ポート	デバイスのポート番号	http(s)アクセス用ポート番号: 初期値 80 設定可能なポート番号は登録する機器による
ユーザ名	デバイスのユーザ名	入力可能文字・文字数、入力禁止文字は登録する機器による
パスワード	デバイスのパスワード	入力可能文字・文字数、入力禁止文字は登録する機器による
監視	死活監視の実行有無の設定	Off : 死活監視を行わない On : 死活監視を行う

7.4.2 デバイス自動検出

① 「デバイス自動検出」ボタンを押下します。



② 自動検出したいネットワークの範囲(開始 IP/終了 IP)を指定し、「検出」ボタンを押下します。



検出中は以下のように状態が変わります。



③ 検出が完了すると、検出件数とデバイスが表示されます。

登録したいデバイスのチェックボックスにチェックを入れて、「登録」ボタンを押下すると完了です。

※1.3 節に記載のない製品が検出された場合は、[製品シリーズ]欄に【Other】で認識されます。



登録	IPアドレス	MACアドレス	製品シリーズ	備考
<input type="checkbox"/>	192.168.100.1	0C:17:2E:9F:54:37	AE1041/51	
<input type="checkbox"/>	192.168.100.6	00:40:C7:1C:8A:97	Other	
<input type="checkbox"/>	192.168.100.7	00:17:2E:1E:40:B1	FXC5200 Series	
<input type="checkbox"/>	192.168.100.10	0C:17:2E:9F:54:37	AE1041/51	

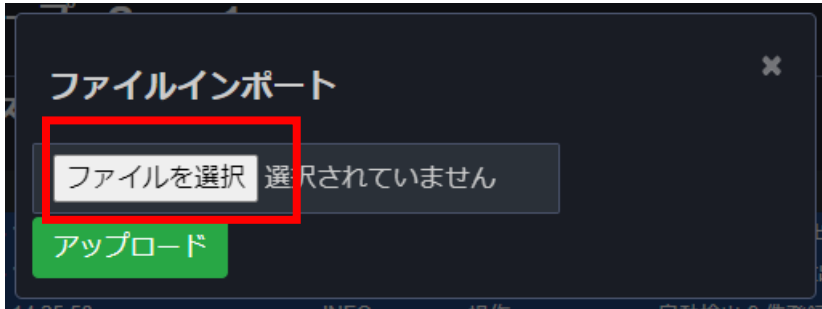
※ [残り登録可能台数]はライセンス発行時の登録台数に応じて変わります。

7.4.3 インポート

① 「インポート」ボタンを押下します。



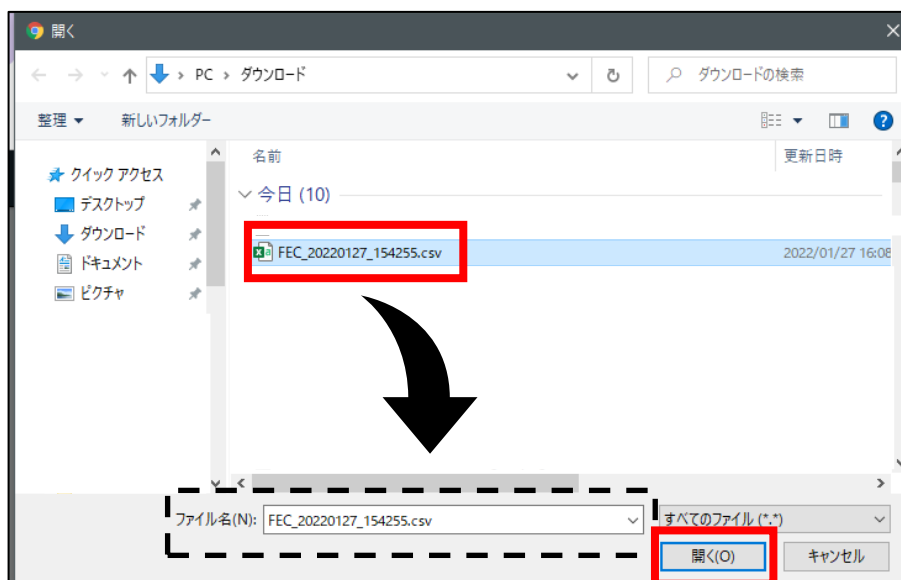
② 「ファイルを選択」ボタンを押下します。



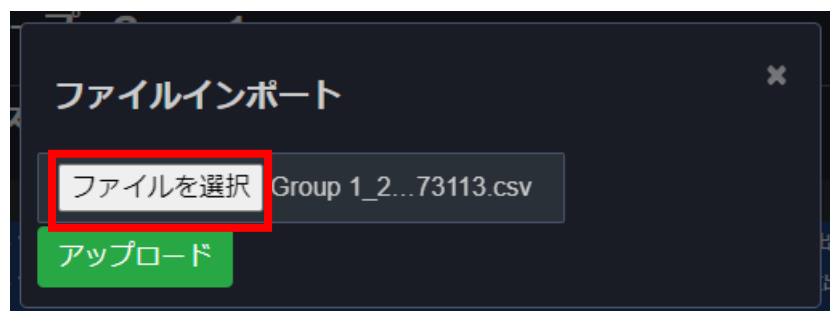
③ インポート対象の CSV ファイルを選択し、「開く」ボタン押下、またはインポート対象 CSV ファイルをダブルクリックします。

インポートする際の CSV ファイルの項目は下表を参照ください。

項目名	詳細
hostname	識別名
management_ip	登録機器の IP アドレス
management_port	登録機器の管理画面アクセスポート番号
snmp_community	SNMP コミュニティ名
user	ユーザ名
password	パスワード
check	死活監視
serial	機器のシリアルナンバー(将来対応予定)



- ④ 下図のようにファイル名が表示されたら、「アップロード」ボタンを押下します。



- ⑤ デバイスリストにデバイスが登録されれば完了です。

7.4.4 エクスポート

「エクスポート」ボタンを押下することで、グループに追加した機器情報を CSV ファイルに出力できます。
出力項目は、前節のインポートするフォーマットと同様です。



7.5 一括操作

グループ詳細画面から、各グループに登録されているデバイスの一括操作を行うことができます。

7.5.1 デバイス設定変更

デバイス設定変更では、7.4.1 節のデバイス設定を変更することができます。

- ① デバイス選択後、プルダウンから「デバイス設定変更」を選択、実行を押下します。



② [デバイス設定変更]画面に遷移します。すべて入力後「適用」ボタンを押下します。

③ AE シリーズや FXC シリーズ製品の IP アドレスやユーザ名、パスワードを変更した際、本体の同設定を変更するかどうかのポップアップが表示されます。
「OK」を押下すると、本体の設定も変更されます。

7.5.2 リストから削除

チェックしたデバイスをグループリストから削除できます。

① デバイス選択後、プルダウンから「リストから削除」を選択、実行を押下します。

② 下図のようにポップアップ表示されます。削除件数に間違いがなければ「OK」ボタンを押下します。

7.5.3 初期化

チェックしたデバイスの設定を初期化できます。

「初期化」には2パターンあります。

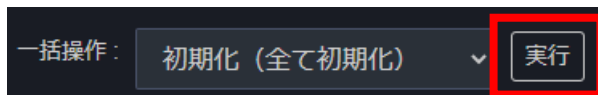
「初期化(全て初期化)」を実行した場合は、ネットワーク構成を含むすべての設定が初期化され、

「初期化(NW構成保持)」を実行した場合は、ネットワーク構成以外の設定を初期化します。

どちらを実行しても手順は同じです。

- ① プルダウンから「初期化(全て初期化)」もしくは「初期化(NW構成保持)」を選択、実行を押下します。

▼全て初期化の場合

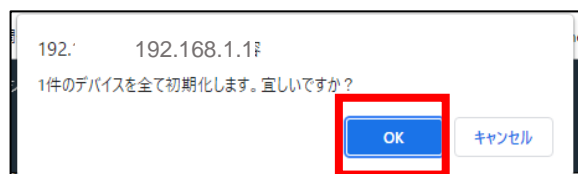


▼NW構成保持の場合

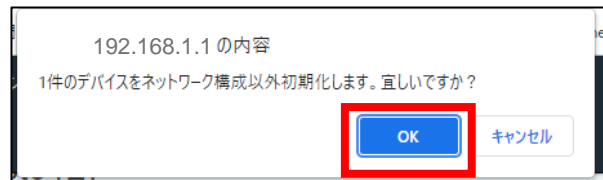


- ② 下図のようにポップアップ表示されますので、内容に間違いがなければ「OK」ボタンを押下します。

▼全て初期化の場合



▼NW構成保持の場合



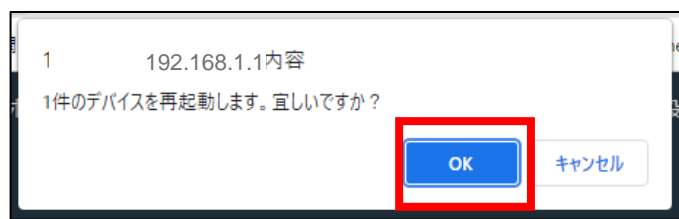
7.5.4 再起動

チェックしたデバイスの再起動ができます。

- ① プルダウンから「再起動」を選択、実行を押下します。



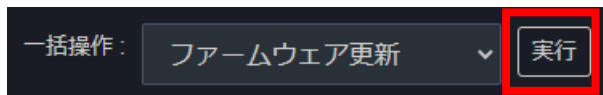
- ② 下図のようにポップアップ表示されます。再起動するデバイス数に間違いがなければ「OK」ボタンを押下します。



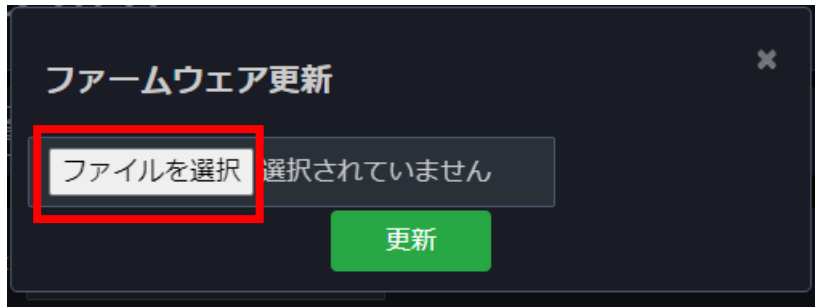
7.5.5 ファームウェア更新

チェックしたデバイスのファームウェア更新ができます。

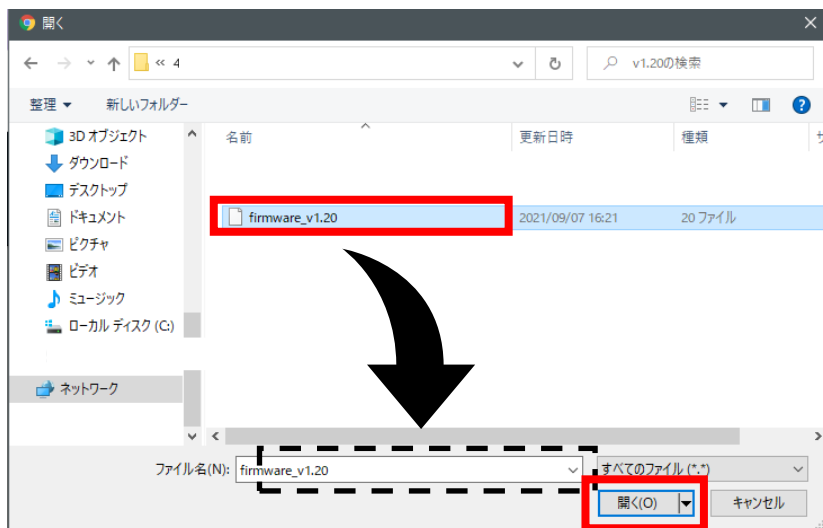
- ① プルダウンから「ファームウェア更新」を選択、実行を押下します。



- ② [ファームウェア更新]画面へ遷移します。「ファイルを選択」ボタンを押下します。



- ③ ファームウェア更新を実施したいデバイスのファームウェアを選択します。



- ④ 下図のように、選択したファームウェアが表示されたのを確認し、「更新ボタン」を押下します。



- ⑤ ファームウェア更新が開始されると、デバイスリストの状態が下図のように変化します。

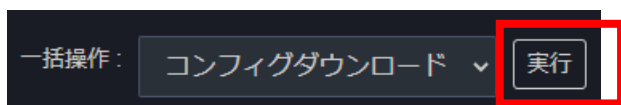
<input type="checkbox"/>	Group 1	0C:17:2E:9E:A0:04	AE1041/51	192.168.100.92	80	admin	FW更新中	-
--------------------------	---------	-------------------	-----------	----------------	----	-------	-------	---

- ⑥ ファームウェア更新後、状態が「ONLINE」になればファームウェア更新完了です。

7.5.6 コンフィグダウンロード

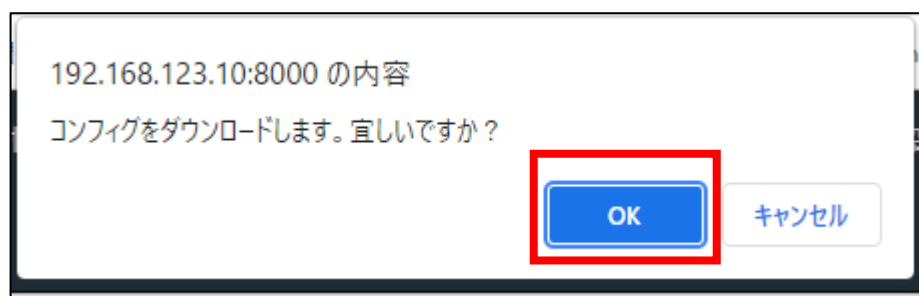
チェックしたデバイスの設定情報を管理端末にダウンロードできます。

- ① プルダウンから「コンフィグダウンロード」を選択、実行を押下します。



- ② 下図のようにポップアップ表示されます。

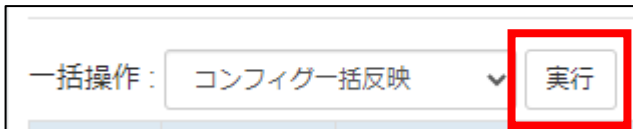
「OK」ボタンを押下すると、コンフィグファイルのダウンロードができます。



7.5.7 コンフィグ一括反映

チェックしたデバイスの設定を一括で行うことができます。

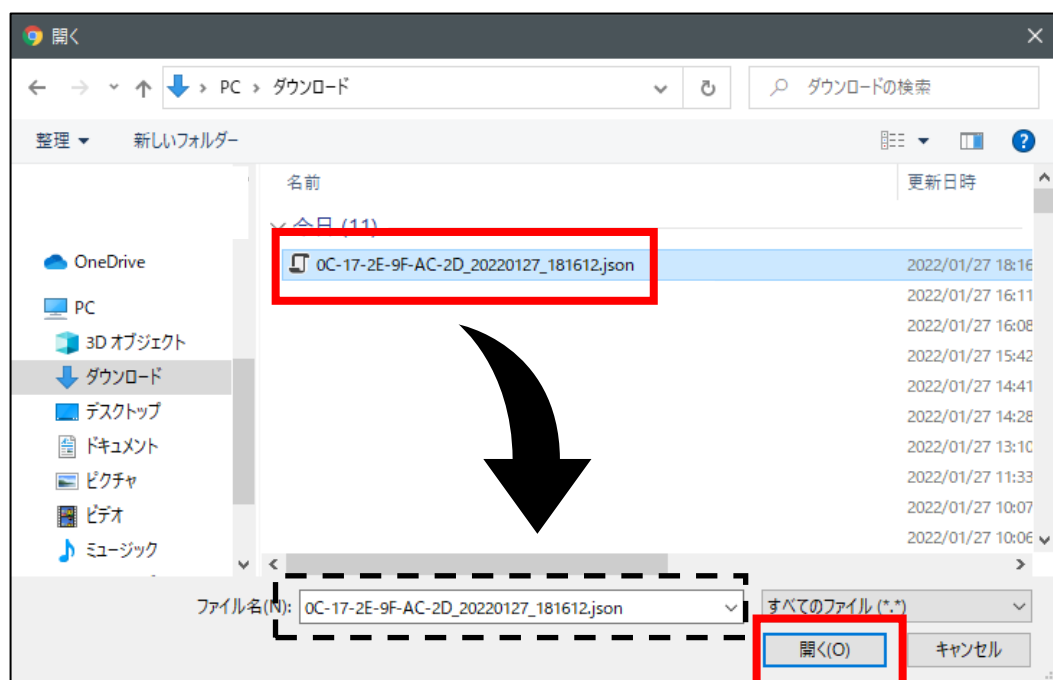
- ① プルダウンから「コンフィグ一括反映」を選択、「実行」ボタンを押下します。



- ② [コンフィグ一括反映]画面に遷移します。「ファイルを選択」ボタンを押下します。



- ③ 反映したいコンフィグファイル(JSON ファイル)を選択します。



- ④ AE シリーズのみ、コンフィグファイルの選択の完了後、コンフィグファイルからの反映をしたくない設定項目がある場合は、【適用除外項目の選択】にて、チェックを入れて「反映」ボタンを押下します。

適用除外項目の選択

☐ ネットワーク設定

- ☐ IPアドレスタイプ(固定/DHCP)
- ☐ IPアドレス
- ☐ ゲートウェイ
- ☐ サブネットマスク
- ☐ DNSタイプ
- ☐ プライマリDNSアドレス
- ☐ セカンダリDNSアドレス

☐ 管理設定

- ☐ SNMP Hostname
- ☐ SNMP Location
- ☐ SNMP Contact
- ☐ SNMP Description (機器説明)

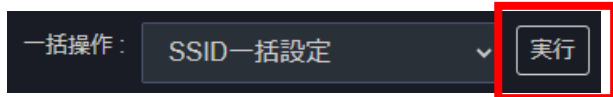
☐ 無線LAN設定

- ☐ 2.4G チャンネル
- ☐ 2.4G SSID1
- ☐ 2.4G SSID2
- ☐ 2.4G SSID3
- ☐ 2.4G SSID4
- ☐ 5G チャンネル
- ☐ 5G SSID1
- ☐ 5G SSID2
- ☐ 5G SSID3
- ☐ 5G SSID4

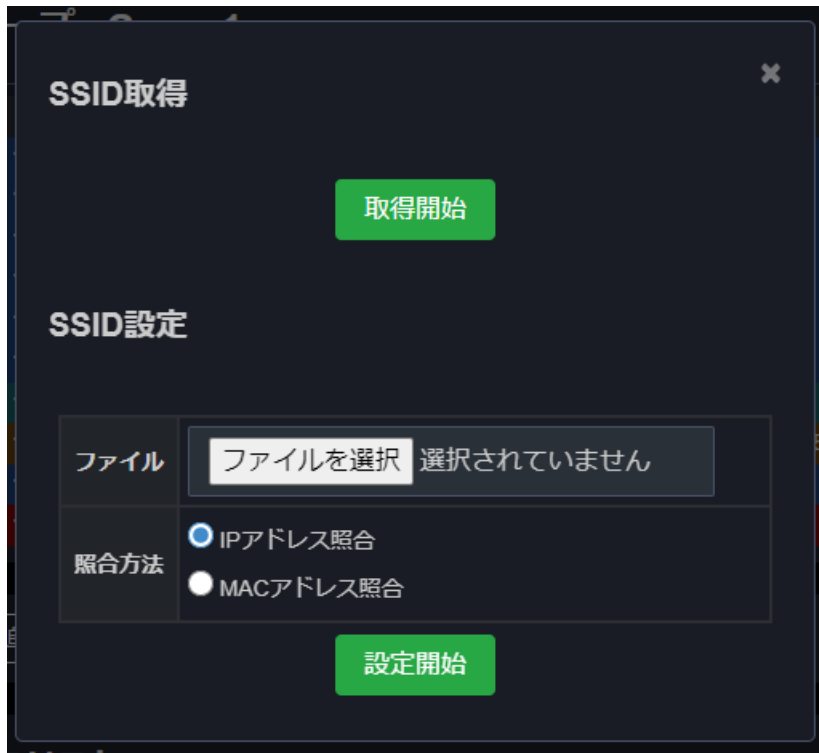
7.5.8 SSID 設定

チェックしたデバイスの SSID 設定を CSV ファイルで取得、また CSV ファイルからの反映を行います。

① プルダウンから「SSID 設定」を選択、「実行」ボタンを押下します。



② [SSID 設定]画面に遷移します。



SSID 取得

取得開始ボタンを押下すると、選択されたデバイスの SSID 情報を取得し、CSV ファイルとして保存されます。ファイル名は「fsv_ssidlist_(年月日)_(時分秒).csv」です。

SSID 設定

取得した CSV ファイルや、「FSW-CONFIG2」の SSID 設定にて取得した CSV ファイルを選択し、選択されたデバイスと照合します。照合が一致した機器に設定を反映します。

照合方法は「IP アドレス照合」と「MAC アドレス照合」が選択可能です。

ファイルを指定し、照合方法を選択後、設定開始ボタンを押下することにより SSID 設定が開始されます。

各デバイスの結果はシステムログに出力されます。

※ CSV ファイルに設定を行うデバイスが記載されていても、デバイスが選択されていなければ設定は行われません。

CSV ファイルの書式は以下の通りです。

桁		ヘッダ名	説明
1		product	デバイスの製品名です。 通常は書き換えないようにしてください。
2		ip	デバイスの IP アドレスです。 SSID 設定時、「IP アドレス照合」を選択した際にこの項目が参照されます。
3		ether addr	デバイスの MAC アドレスです。 SSID 設定時、「MAC アドレス照合」を選択した際にこの項目が参照されます。
4	繰り返し	2.4G / 5G SSID 1~4	各 SSID の設定を反映するか否かを指定します。 0 = 反映しない, 1 = 反映する ※SSID 取得時の初期値は0となります。そのため取得した CSV ファイルを設定として使用するには、この項目を 1 に変更する必要があります。
5		enable	SSID の無効/有効を指定します。 0 = 無効, 1 = 有効
6		authmode	SSID の暗号化方式を指定します。 暗号化方式は以下を指定してください。 WPA2PSK, WPAPSK, WPA12PSK, WPA2EAP, WPA12EAP WEP, OPEN (左記 2 暗号方式は非推奨)
7		name	SSID 名を指定します。(1 文字~32 文字までの ASCII 文字:コード 21~7F)
8		wpapsk	WPAPSK キーを指定します(8 文字以上の ASCII 文字:コード 21~7F)

- ・1 行目はヘッダ名が入ります。(コメントとして扱われます)
- ・2 行目以降に機器の SSID 設定が入ります。
- ・先頭の文字が「;」(セミコロン)の行はコメントとみなされます。

※ その他の設定(SSID の表示を見えなくするステルス設定や、ACL、WEP キー、RADIUS 設定など)は、本機能では設定できません。「個別設定」、「一括設定」で設定してください。

8 デバイスリスト画面

デバイスリストでは、本システムに登録したデバイスの管理を行うことができます。
IP アドレスをクリックすることで各デバイスの管理画面へ遷移することができます。
また、フィルタリング機能を使うことでデバイスを絞り込んで検索ができます。

デバイスリスト							
<div> <div>デバイス追加</div> <div>残り登録可能台数 : 16</div> </div>							
<div> <div>一括操作 :</div> <div></div> <div>実行</div> <div>検索 :</div> <div>filter</div> </div>							
	filter	filter		filter	filter	filter	
グループ	識別名	製品シリーズ	IPアドレス(ポート)	MACアドレス	ユーザ名	状態	デバイス詳細
homenet	192.168.88.1	Other	192.168.88.1		admin	ONLINE	-
homenet	192.168.88.2	AE5411PA	192.168.88.2		admin	ONLINE	詳細
labo	00:A0:DE:AB:19:0D	Other	192.168.11.250	00:A0:DE:AB:19:0D	admin	ONLINE	-
labo	00:A0:DE:AB:19:29	Other	192.168.11.1	00:A0:DE:AB:19:29	admin	ONLINE	-
labo	0C:17:2E:9F:AC:2D	AE5411PA	192.168.11.5	0C:17:2E:9F:AC:2D	admin	ONLINE	詳細
labo	BC:5F:F4:49:8F:F9	Other	192.168.11.216	BC:5F:F4:49:8F:F9	admin	ONLINE	-
worknet	00:17:2E:1E:40:B1	FXC5200 Series	10.0.0.5	00:17:2E:1E:40:B1	admin	ONLINE	詳細
worknet	06:17:2E:9D:20:5B	Other	10.0.0.33	06:17:2E:9D:20:5B	admin	ONLINE	-
worknet	0C:17:2E:9E:A4:8E	AE1041/51	10.0.0.2	0C:17:2E:9E:A4:8E	admin	ONLINE	詳細
worknet	0C:17:2E:9F:54:37	AE1041/51	10.0.0.1	0C:17:2E:9F:54:37	admin	ONLINE	詳細
worknet	0C:17:2E:A1:20:D8	AE1041/51	10.0.0.30	0C:17:2E:A1:20:D8	admin	ONLINE	詳細
worknet	0E:17:2E:9E:A0:04	AE1041/51	10.0.1.5	0E:17:2E:9E:A0:04	admin	ONLINE	詳細
worknet	4C:03:4F:B6:EE:AA	Other	10.0.1.2	4C:03:4F:B6:EE:AA	admin	DETECTED	-
worknet	5C:80:B6:46:0A:5A	Other	10.0.1.3		admin	OFFLINE	-

項目	詳細
グループ	デバイスが登録されているグループ
識別名	デバイスの識別名
製品シリーズ	デバイスの製品シリーズ
IP アドレス:ポート	デバイスの IP アドレス および http(s)アクセス用ポート番号(80 = 非表示)
MAC アドレス	直近にて検出されたデバイスの MAC アドレス
ユーザ名	デバイスのユーザ名
監視	デバイスの死活監視の On/Off
状態	デバイスの状態
デバイス詳細	デバイスの詳細ページへ遷移します。

8.1 デバイス追加

デバイスの追加方法は前述の [7.4.1 節](#)と同様となりますので参照ください。

8.2 一括操作

デバイスリストでは、[7.5 節](#)と同様の内容の一括操作が可能です。

詳細は、[7.5 節](#)以降を参照ください。

9 デバイス詳細画面

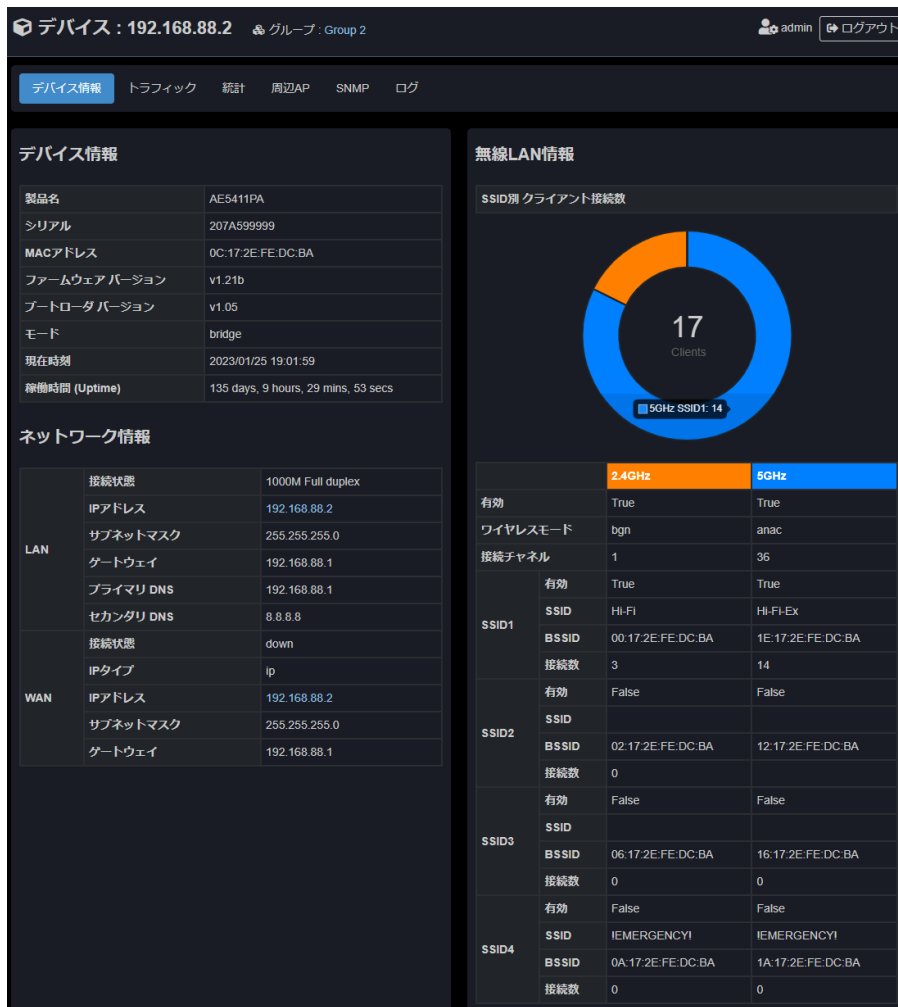
デバイスリスト画面内やグループ詳細画面にて、
詳細を確認したいデバイス状態欄の「CHECK」ボタンを押下すると、デバイス詳細ページに遷移します。
当機能は AE シリーズまたは FXC シリーズのみ対応しています。

製品シリーズによる各画面の対応は[機能別対応表](#)をご参照ください。

9.1.1 デバイス情報

該当のデバイスから情報を取得し、表示します。

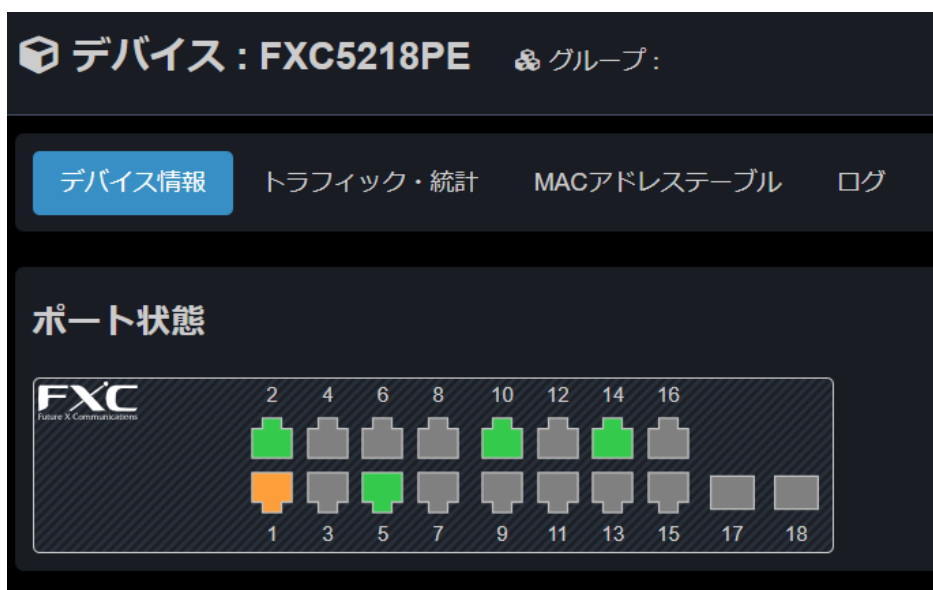
例) AE5411PA



例) FXC5218PE

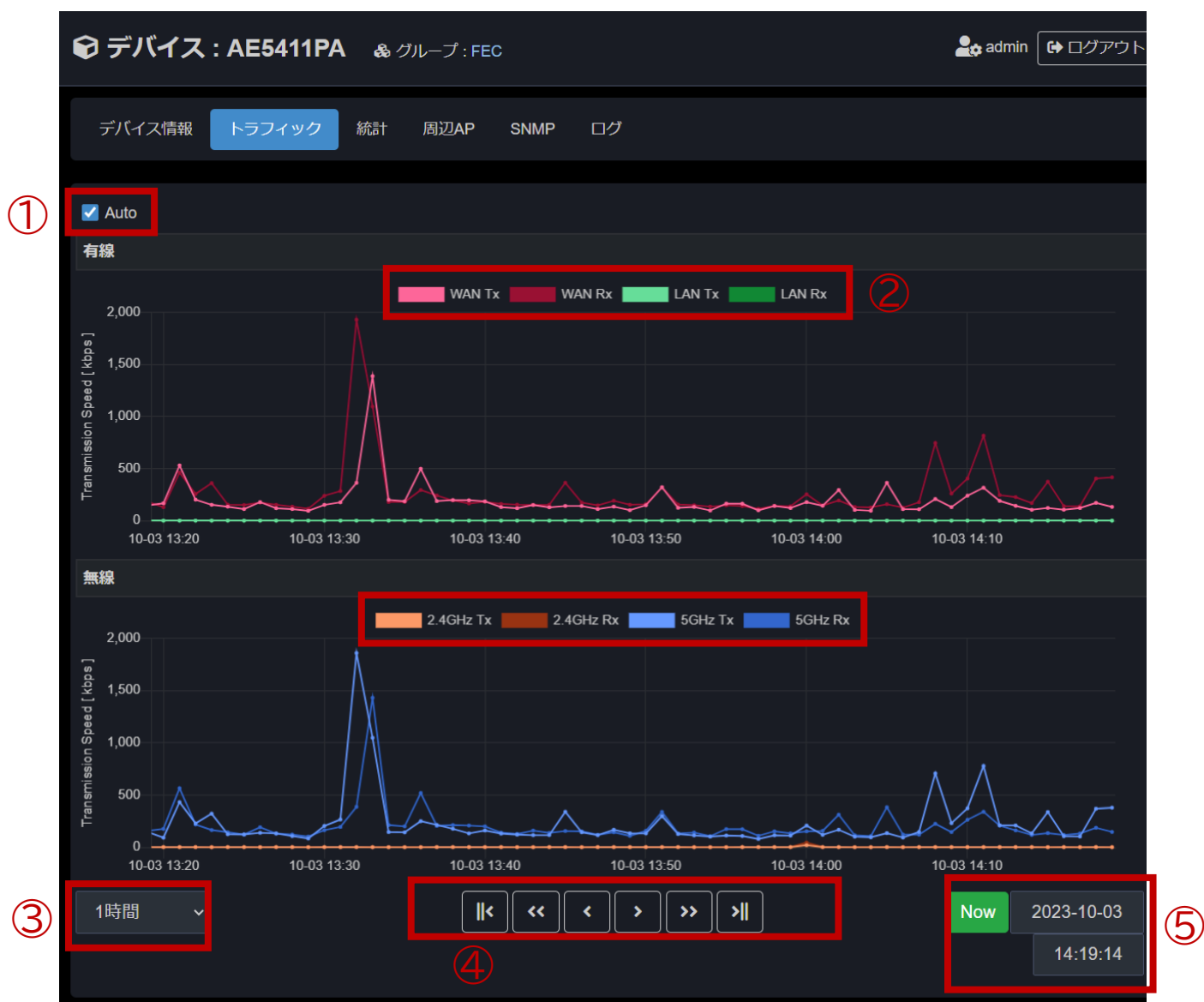
FXC シリーズは各ポート状態が視覚的に確認できます。

それぞれのポートにマウスを乗せると状態を確認できます。



9.1.2 トラフィック

トラフィック状態を確認することができます。



番号	詳細
①	チェックを外すと、通信速度の上限値を手動で設定できます。
②	トラフィック凡例をクリックすることで、表示/非表示を切り替えることができます。
③	トラフィック取得間隔を選択できます。
④	クリックすることで、保存している過去のデータから最新のデータを確認できます。
⑤	[Now]が緑色の場合:システム時間に合わせて表示します。 指定した日時を基準(右端)に表示します。

9.1.3 統計

デバイスの統計情報を取得し表示します。

例)AE5411PA

デバイス : 0C:17:2E:9E:A4:8E

グループ : Group 1

admin

ログアウト

デバイス情報

トラフィック

統計

周辺AP

SNMP

ログ

パケット統計

		送信		受信	
		パケット数	バイト数	パケット数	バイト数
無線	2.4G	26,847,563	2,189,217,209	20,695,063	633,300,754
	5G	120,777,059	1,958,216,258	91,249,010	3,158,261,469
有線	LAN	167,657,979	33,978,928,900	166,962,253	28,126,654,377
	WAN	361,716,705	65,056,362,687	472,340,495	236,261,669,698

無線クライアント一覧

MACアドレス	SSID	モード	送信パケット数	受信パケット数	レート[Mbps]	RSSI
5C:80:B6:46:0A:5A	5G-10	11ac	11,567,097	8,045,760	780	-39, -33
4C:03:4F:B6:EE:AA	5G-10	11ac	8,016,657	6,641,994	780	-44, -46

例)FXC9432

デバイス : FXC9432

グループ : Group 1

admin

ログアウト

デバイス情報

統計

MACアドレステーブル

ログ

パケット統計

①

■未使用ポート (全カウンタが0) を非表示

ポート	レート [bps]		パケット		バイト		エラー				コリジョン
	受信	送信	受信	送信	受信	送信	UnderSize	OverSize	CRC	FCS	
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	3414	72709	309519	5751859	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
--	~	~	~	~	~	~	~	~	~	~	~

番号

詳細

①

チェックを付けると、すべてのカウンタが 0 になっているポートが非表示になります。

9.1.4 MAC アドレステーブル

L2 スイッチ及び L3 スイッチ製品の MAC アドレステーブルを表示します。

例)FXC9432

デバイス : FXC9432 グループ : Group 1 admin ログアウト

デバイス情報 統計 **MACアドレステーブル** ログ

MACアドレステーブル

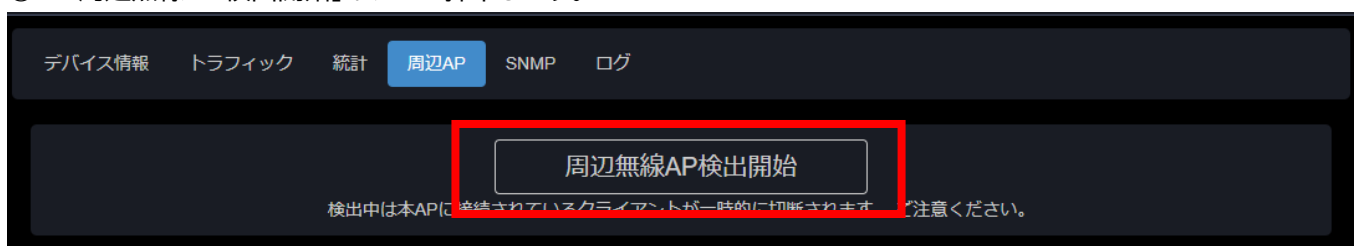
ポート	VLAN	MACアドレス	タイプ	時刻
29	1	0004.9f07.39ff	DYNAMIC	2023-10-11 14:01:44
29	1	0010.f360.65dc	DYNAMIC	2023-10-4 18:33:25
29	1	0010.f3a2.8e7f	DYNAMIC	2023-10-4 18:33:25
29	1	0017.2e00.0732	DYNAMIC	2023-10-4 18:33:25
29	1	0017.2e00.0735	DYNAMIC	2023-10-4 18:33:25
29	1	0017.2e00.c4b2	DYNAMIC	2023-10-4 18:33:25
29	1	0017.2e00.edeb	DYNAMIC	2023-10-4 18:33:25
29	1	0026.6c25.03b1	DYNAMIC	2023-10-4 18:33:50
29	1	00a0.deab.190d	DYNAMIC	2023-10-11 12:07:53
29	1	00a0.deab.1929	DYNAMIC	2023-10-4 18:33:25
29	1	00ac.e50b.b95e	DYNAMIC	2023-10-4 18:33:27
29	1	0ab4.e77a.af76	DYNAMIC	2023-10-11 14:05:40
29	1	2260.b6eb.645b	DYNAMIC	2023-10-11 12:35:24
29	1	300d.9e80.6b20	DYNAMIC	2023-10-11 13:50:42
29	1	3089.4a65.a7c5	DYNAMIC	2023-10-11 9:35:54
29	1	3495.db2c.d30e	DYNAMIC	2023-10-4 18:33:25
29	1	446d.5791.5bf1	DYNAMIC	2023-10-7 3:10:37
29	1	48f1.7f5d.d58b	DYNAMIC	2023-10-4 18:33:31
29	1	...	DYNAMIC	...

9.1.5 周辺 AP

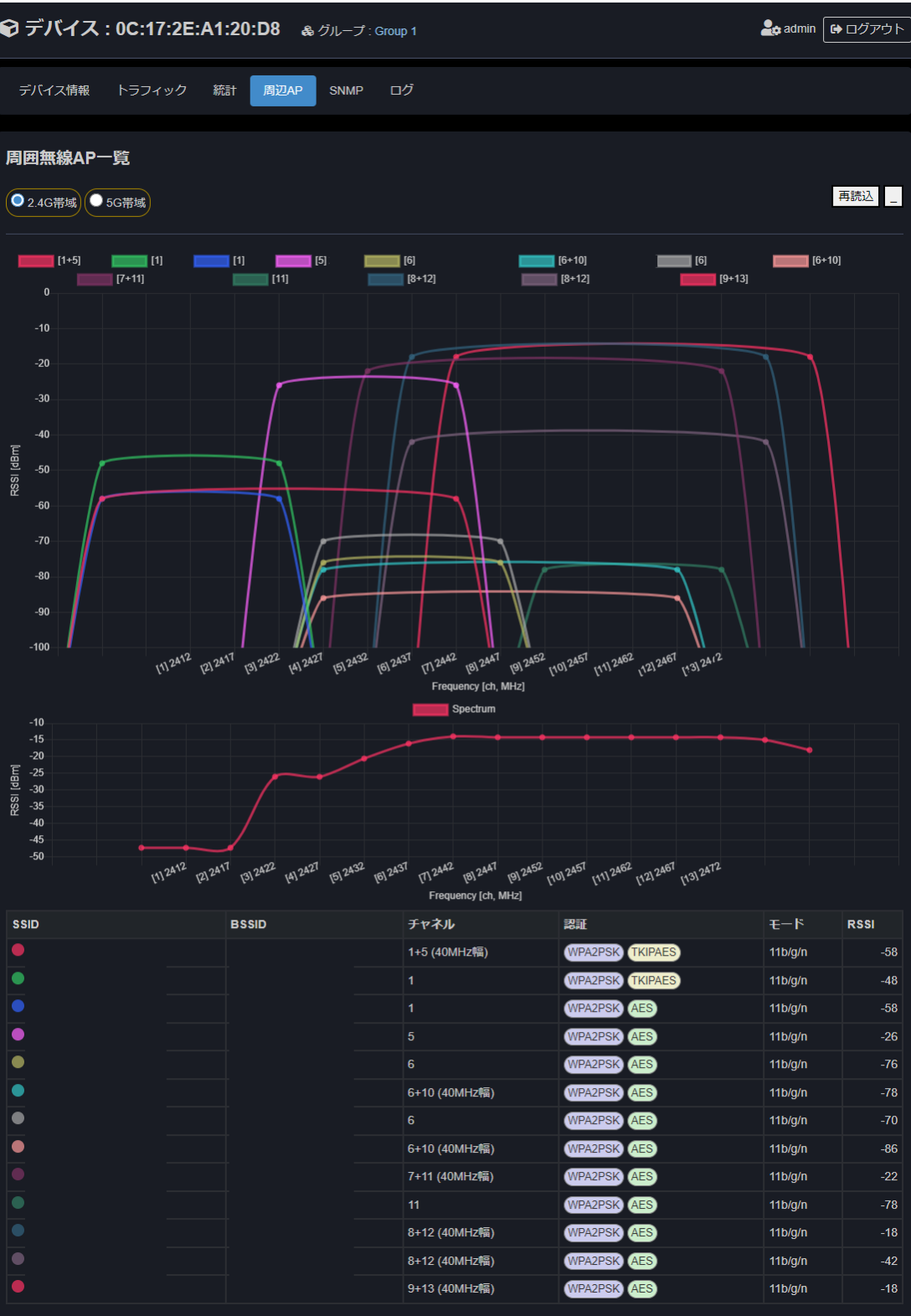
AEシリーズを登録している場合、周辺にある無線アクセスポイントを検出することができます。

なお、検出中は該当のデバイスに接続しているクライアントとの通信が一時的に遮断されますので、ご注意ください。

① 「周辺無線AP検出開始」ボタンを押下します。



- ② 検出が完了すると下図のような画面が表示されます。
- ラジオボタンにて2.4G帯域と5G帯域を切り替えて確認することができます。



9.1.6 SNMP

SNMP ページでは SNMP に対応しているデバイスから読み取った SNMP 情報を表示します。
本ページからデバイスへの設定はできません。

デバイス : 0C:17:2E:A1:20:D8

グループ : Group 1

デバイス情報

トラフィック

統計

周辺AP

SNMP

ログ

SNMP 情報

Description	AE1041PE-ai
Name	A5XH7E
Contact	Administrator
Location	Area1

9.1.7 ログ

ログページでは該当のデバイスのシステムログ(syslog)が表示されます。

デバイス : 0C:17:2E:A1:20:D8

グループ : Group 1

admin

ログアウト

デバイス情報

トラフィック

統計

周辺AP

SNMP

ログ

ログ

```
01/01 00:00:09 ap: wan port link up
01/01 00:00:14 ap: auto scan running and selected channel 13 (2.4G)
01/01 00:00:20 ap: auto scan running and selected channel 36 (5G)
01/01 00:00:20 ap: AP Set CentralFreq at 42(Prim=36, HT-CentCh=38, VHT-CentCh=42, BBP_BW=2)
01/01 00:00:26 ap: AP Set CentralFreq at 42(Prim=36, HT-CentCh=38, VHT-CentCh=42, BBP_BW=2)
01/01 00:00:26 ap: AP Set CentralFreq at 42(Prim=36, HT-CentCh=38, VHT-CentCh=42, BBP_BW=2)
01/01 00:00:27 ap: AP Set CentralFreq at 42(Prim=36, HT-CentCh=38, VHT-CentCh=42, BBP_BW=2)
01/01 00:00:28 ap: AP Set CentralFreq at 42(Prim=36, HT-CentCh=38, VHT-CentCh=42, BBP_BW=2)
01/01 09:00:56 Login: 192.168.100.212
01/01 09:30:44 Login: 192.168.100.203
01/01 09:30:57 config: sys.desc = AE1041PE-ai (<= AE1041PE)
01/01 09:31:33 config: sys.contact = Administrator (<= )
01/01 09:31:33 config: sys.snmpd = true (<= false)
01/01 09:31:33 config: sys.location = Area1 (<= 00-17-2E-A1-20-D8)
```

10 システムログ

システムログページでは、本システムのシステムログ(以下 Syslog)のほか、本システムが管理する全デバイスの Syslog を閲覧することができます。

フィルタリング機能を使うことで、日時の指定や、Syslog レベル、Syslog の種別の指定が可能です。

また、[CSV ダウンロード]ボタンを押下すると、システムログが CSV ファイルとしてダウンロードが可能です。

システムログ

admin ログアウト

フィルタリング

日時範囲

2023-01-18 00:00:00 — 2023-01-25 23:59:59

レベル

☐ 全選択 ☒ EMERG ☒ ALERT ☒ CRIT ☒ ERROR ☒ WARNING ☒ NOTICE ☒ INFO

カテゴリ

☐ 全選択 ☒ アカウント ☒ 統計 ☒ 死活監視 ☒ 初期設定 ☒ 操作 ☒ メール通知 ☒ インポート ☒ ライセンス ☒ ソフトウェア更新 ☒ リストア ☒ 自動コンフィグ ☒ VPN ☒ システム

適用

CSV ダウンロード

47 件中 1 - 47 件 まで表示

« < 1 > »

件番	発生日時	レベル	カテゴリ	メッセージ	グループ	デバイス
1	2023-01-25 19:41:43	INFO	ソフトウェア更新	更新完了		
2	2023-01-25 19:41:39	INFO	ソフトウェア更新	更新開始: 0.9.16 -> 0.9.16		
3	2023-01-25 19:31:26	INFO	操作	アカウント編集:monitor		
4	2023-01-25 19:31:18	INFO	操作	アカウント編集:operator		
5	2023-01-25 19:28:34	INFO	操作	アカウント追加:monitor		
6	2023-01-25 19:28:19	INFO	操作	アカウント追加:operator		
7	2023-01-25 19:01:54	INFO	操作	自動検出:1 件登録完了	Group 2	
8	2023-01-25 19:01:50	INFO	操作	自動検出:4 件検出	Group 2	
9	2023-01-25 18:55:37	INFO	操作	SSID取得:完了		
10	2023-01-25 18:55:35	INFO	操作	SSID取得:開始		
11	2023-01-25 18:40:44	INFO	操作	FW更新:完了、再起動中	Group 1	0C-17-25-05-1D-61

11 システム設定

システム設定では、ネットワーク設定/メール通知設定/アカウント設定/ライセンス更新/本システムのソフトウェア更新/システムの再起動や停止を行うことができます。

11.1 システムネットワーク設定

ネットワークページは、本システムの IP アドレス等の設定ができます。

設定可能項目は下表を参照ください。

システムネットワーク設定

IP取得方法	IP固定
IPアドレス	10.0.0.10
プレフィックス (サブネットマスク)	/8 (255.0.0.0)
デフォルトゲートウェイ	10.0.0.1
プライマリDNS	8.8.8.8
セカンダリDNS	8.8.4.4

適用

項目	詳細
IP 取得方法	本システムの IP アドレスの設定方法(IP 固定/DHCP)を選択します。
IP アドレス	本システムの IP アドレスを入力します。 初期設定は DHCP になりますので、お使いの DHCP サーバの設定に依存します。
プレフィックス (サブネットマスク)	本システムのサブネットマスクを選択します。
デフォルトゲートウェイ	本システムのデフォルトゲートウェイを入力します。
DNS(プライマリ/セカンダリ)	本システムの DNS(プライマリ/セカンダリ)を入力します。

11.1.1 スタティックルート設定

スタティックルート設定は、システムネットワーク設定で設定したデフォルトゲートウェイ以外のルーティングを手動で設定したい場合に使用します。

デフォルトでは到達できないルートに存在するデバイスを管理する場合などに設定してください。

スタティックルートは 10 ルートまで設定可能です。

スタティックルート設定 追加				
状態	宛先ネットワーク		ゲートウェイ アドレス	操作
	アドレス	プレフィックス (マスク)		
有効	172.16.0.0	/16 (255.255.0.0)	10.0.0.50	編集 削除
無効	192.168.1.0	/24 (255.255.255.0)	10.0.0.51	編集 削除

項目	詳細
追加ボタン	スタティックルートを追加するポップアップウィンドウを表示します。
状態(有効/無効ボタン)	スタティックルートの有効/無効の状態を表示します。 クリックすることで有効/無効を反転します。
宛先ネットワーク アドレス プレフィックス(マスク)	設定されたスタティックルーティングの宛先を表示します。
ゲートウェイアドレス	設定された宛先ネットワークへのゲートウェイのアドレスを表示します。
操作 編集ボタン 削除ボタン	該当する行の設定を編集/削除します。 編集時は追加時と同様のポップアップウィンドウを表示します。

ポップアップウィンドウ(スタティックルート追加/編集)

スタティックルート追加

有効:

☒

宛先ネットワークアドレス:

宛先プレフィックス (マスク):

/24 (255.255.255.0)

ゲートウェイアドレス:

追加

項目	詳細
有効	チェックボックスにチェックを入れると有効となります。
宛先ネットワークアドレス	設定する宛先ネットワークの IP アドレスを入力します。
宛先プレフィックス(マスク)	設定する宛先ネットワークのプレフィックス(サブネットマスク)を選択します。
ゲートウェイアドレス	設定する宛先ネットワークへのゲートウェイのアドレスを表示します。
追加(適用)ボタン	入力された設定値でスタティックルートを追加(編集時は適用)します。

11.1.2 プロキシ設定

プロキシ環境下において、リモートメンテナンス VPN やオンラインソフトウェア更新、メール通知などの機能を使用したい場合に設定します。

各プロキシを使用する機能は以下の通りです。

プロキシ	使用する機能
HTTP Proxy	リモートメンテナンス VPN オンラインソフトウェア更新 ライセンス登録、更新確認
SOCKS Proxy	メール通知

プロキシ設定

	HTTP Proxy	SOCKS Proxy
有効	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
サーバ IP	<input type="text" value="10.0.0.4"/>	<input type="text" value="10.0.0.4"/>
サーバポート	<input type="text" value="3128"/>	<input type="text" value="1080"/>
ユーザ名 (任意)	<input type="text" value="hproxyuser"/>	<input type="text" value="sproxyuser"/>
パスワード (任意)	<input type="password" value="....."/>	<input type="password" value="....."/>

適用

項目	詳細
有効	チェックボックスにチェックを入れると有効となります。
サーバ IP	プロキシサーバの IP アドレスを指定します。
サーバポート	プロキシサーバのポートを指定します。
ユーザ名 (任意)	認証プロキシを使用している場合、ユーザ名を指定します。
パスワード (任意)	認証プロキシを使用している場合、パスワードを指定します。

11.2 メール通知

登録したデバイスもしくは本システムに何らかのアクションが発生した場合、あらかじめ設定したメールアドレス宛に通知が届きます。

メール通知設定

有効:	<input type="checkbox"/>
FSVアカウント使用:	<input type="checkbox"/>
SMTPサーバ:	<input type="text"/>
ポート:	<input type="text" value="587"/>
SSL使用:	<input type="checkbox"/>
ユーザID:	<input type="text"/>
パスワード:	<input type="password"/>
From アドレス:	<input type="text"/>
To アドレス (カンマ区切り:複数):	<input type="text"/>
Cc アドレス (カンマ区切り:複数):	<input type="text"/>
件名:	<input type="text" value="【FSV-MGR01】 ログ報告 カテゴリ : \$CATEGORY, レベル : \$LEVEL"/>
本文:	<div>日時 : \$DATETIME レベル : \$LEVEL カテゴリ : \$CATEGORY メッセージ : \$MESSAGE グループ : \$GROUP デバイス : \$DEVICE</div>

メール通知除外設定 (チェックするとメール通知されません)

レベル	<input type="checkbox"/> 全選択	<input type="checkbox"/> EMERG <input type="checkbox"/> ALERT <input type="checkbox"/> CRIT <input type="checkbox"/> ERROR <input type="checkbox"/> WARNING <input type="checkbox"/> NOTICE <input type="checkbox"/> INFO
カテゴリ	<input type="checkbox"/> 全選択	<input type="checkbox"/> アカウント <input type="checkbox"/> 統計 <input type="checkbox"/> 死活監視 <input type="checkbox"/> 初期設定 <input type="checkbox"/> 操作 <input type="checkbox"/> メール通知 <input type="checkbox"/> インポート <input type="checkbox"/> ライセンス <input type="checkbox"/> ソフトウェア更新 <input type="checkbox"/> リストア <input type="checkbox"/> 自動コンフィグ <input type="checkbox"/> VPN <input type="checkbox"/> システム

適用

メール通知テスト

項目	詳細
有効	チェックボックスにチェックを入れると、メール通知が有効になります。
FSV アカウント使用	チェックボックスにチェックを入れると、予め用意されたアカウントを用いてメール通知を行います。 メール通知の際 From アドレスが [fsv-mgr@fxc.jp] になります。
SMTP サーバ	メール送信に使用する SMTP サーバを指定します。
ポート	メール送信に使用するポート番号を指定します。
SSL 使用	チェックボックスにチェックを入れると、SSL(Secure Sockets Layer)が有効になります。
ユーザ ID	メールサーバのユーザ ID を指定します。
パスワード	メールサーバのパスワードを指定します。
From アドレス	送信アドレスを指定します。
To アドレス	受信アドレス(カンマ区切りで複数アドレスの指定可) を指定します。
Cc アドレス	Cc アドレス(カンマ区切りで複数アドレスの指定可) を指定します。
件名	メール通知の件名を指定します。
本文	メール通知の本文を指定します。
メール除外通知設定	通知を受け取らないレベルとカテゴリを選択します。

※ ②の FSV アカウントを使用している場合、③～⑧は不要となるため非表示となります。

設定終了後は画面下部の「適用」ボタンを押下することで、設定が適用されます。

メールの件名と本文には以下の変数が使用可能です。

変数名称	詳細
\$DATETIME	日時を表示(YYYY/MM/DD hh:mm:ss)
\$LEVEL	ログレベル
\$CATEGORY	ログカテゴリ
\$MESSAGE	メッセージ
\$GROUP	グループ名称
\$DEVICE	デバイス名称

また、画面最下部の「メール通知テスト」ボタンを押下することで、メール通知の送受信テストを行うことができます。

11.3 アカウント

11.3.1 アカントー覧

本システムにアクセスするアカウントを最大で 20 設定できます。

アカウントごとに権限を付与し、一部機能に制限を掛けることができます。

詳細は下表を参照ください。

権限	詳細
監視者	グループ及びデバイス状態閲覧
操作者	監視者権限 + グループ及びデバイス設定変更、ツール操作
管理者	操作者権限 + システム設定変更、ソフトウェア及びライセンス更新

※ 操作者および監視者の権限でログインした場合、システム設定・ツールは非表示となりますのでご注意ください。

設定可能項目は下表を参照ください。

項目	詳細
ユーザ名	ユーザ名を設定できます。
パスワード	パスワードを設定できます。 入力時はセキュリティ上、伏字となります。
メールアドレス	入力は任意ですが、パスワードリセット時に使用しますので 入力を推奨します。
権限	管理者・操作者・監視者のいずれかから選択できます。

アカウント一覧

追加

ユーザ名	権限	メールアドレス	操作
admin	 管理者		<div>編集</div> <div>削除</div>
operator	 操作者	operator	<div>編集</div> <div>削除</div>
monitor	 監視者	monitor	<div>編集</div> <div>削除</div>

アカウント権限説明

 監視者：グループ及びデバイス状態閲覧

 操作者：監視者権限 + グループ及びデバイス設定変更、ツール操作

 管理者：操作者権限 + システム設定変更、ソフトウェア及びライセンス更新

ユーザ名、パスワード、メールアドレス、権限を設定し、追加(編集の場合は適用)ボタンを押下します。
(ユーザ名・パスワードともに 32 文字以内、英数字・記号・日本語設定可)



アカウント追加

ユーザ名:	<input type="text"/>
パスワード:	<input type="password"/>
パスワード(確認):	<input type="password"/>
メールアドレス:	<input type="text"/>
権限:	<div>操作者</div>

追加

11.3.2 セッション時間



セッション時間

セッション時間 (分)	<input type="text" value="120"/>
-------------	----------------------------------

適用

本システムはブラウザにて一定時間操作が無い場合、セッションを自動的に切断します。
党項目はセッションを切断するまでの時間を設定します。

設定可能範囲:0 または 10 – 99999 (分)

0 を指定した場合、セッションはブラウザを閉じるまで継続されます。

11.4 リモートメンテナンス VPN

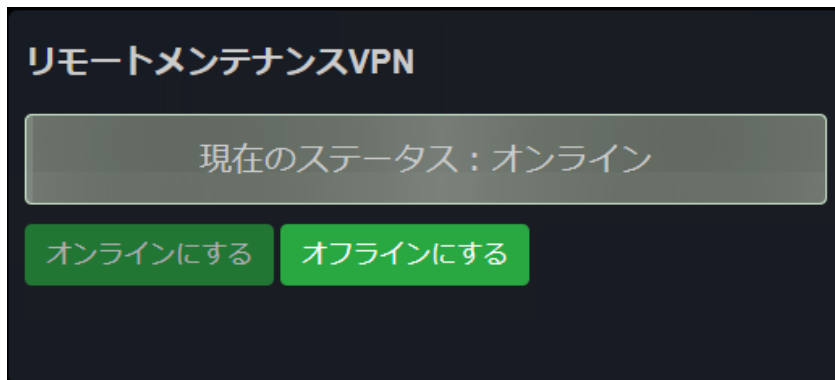
本システムは Virtual Private Network(以降 VPN)を利用することができます。
VPN を構築する場合は、別途 VPN クライアント接続マネージャをご用意ください。



- ① 「オンラインにする」ボタンを押下します。
- ② VPN 接続情報をそれぞれ、あらかじめ用意した VPN クライアント接続マネージャに入力します。

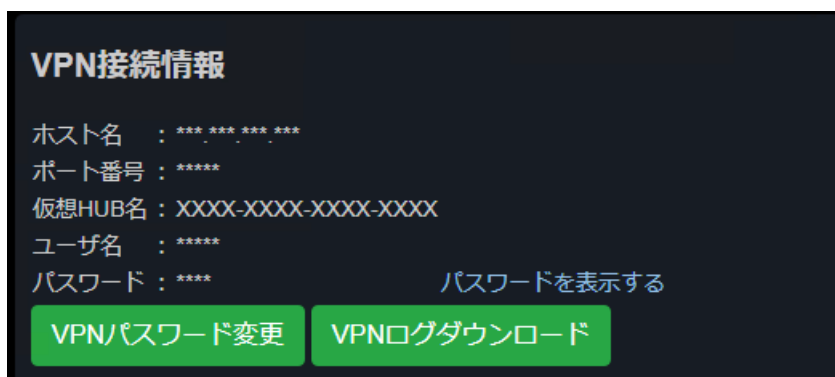
11.4.1 ステータス

VPN のステータスの確認と、オンライン／オフラインの切り替えを行います。



11.4.2 VPN 接続情報

VPN クライアント接続マネージャに入力する接続情報の確認、VPN パスワードの変更、ログのダウンロードを行います。



11.5 設定管理

設定管理ページでは、グループリスト等の設定のバックアップと、リストアの他、FSW-CONFIG2 のデータベースのインポートおよび設定の初期化ができます。

The screenshot displays the '設定管理' (Settings Management) interface with four primary functional areas:

- バックアップ(設定保存)** (Backup (Save Settings)): Contains a green button labeled 'ファイルへ保存' (Save to File).
- リストア(設定読込)** (Restore (Load Settings)): Includes a file selection button 'ファイルを選択' (Select File) with the status '選択されていません' (Not selected), a green 'ファイルから読込' (Load from File) button, a checked checkbox for 'ネットワーク設定を変更しない' (Do not change network settings), and an unchecked checkbox for 'ライセンスを引き継ぐ(再登録)' (Carry over license (re-registration)).
- FSW-CONFIG2データベースのインポート** (Import FSW-CONFIG2 Database): Features a file selection button 'ファイルを選択' (Select File) with the status '選択されていません' (Not selected) and a green 'インポート実行' (Execute Import) button.
- 初期化** (Initialization): Contains two green buttons: '全てのデバイス・グループを削除' (Delete all devices/groups) and '工場出荷設定' (Factory default settings).

11.5.1 バックアップ

「ファイルへ保存」ボタンを押下すると、本システムが保存している現在の設定を、json ファイルで書き出しします。

This close-up shows the 'バックアップ(設定保存)' section, highlighting the 'ファイルへ保存' (Save to File) button.

11.5.2 リストア

故障等によって本体が新しくなった場合、または、何らかの原因で本システムが保持していた設定が消えてしまった場合、リストア(設定読込)を行うことで設定の復旧が可能です。

※あらかじめのバックアップ(json ファイル)が必要です。バックアップの方法は前節を参照ください。

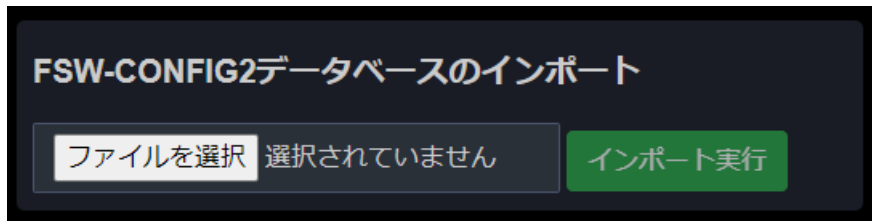
This close-up shows the 'リストア(設定読込)' section, including the file selection button, the 'ファイルから読込' (Load from File) button, and the checkboxes for network settings and license carry-over.

※「ライセンスを引き継ぐ」機能は、ライセンス未登録の場合のみ操作が可能となります。

11.5.3 FSW-CONFIG2 データベースのインポート

FSW-CONFIG2 をお使いの場合、本システムに FSW-CONFIG2 のデータベースをインポートすることができます。

インポート時の注意事項は下記を参照ください。

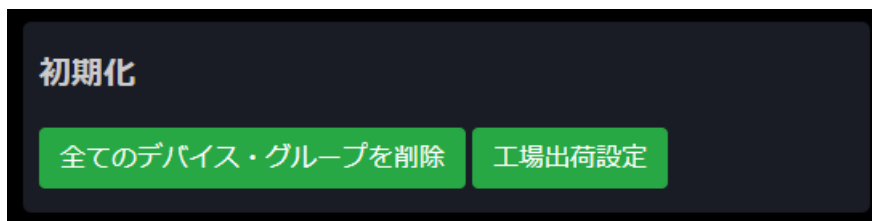


※ インポート可能なメールアドレスは **1 つのみ**となります。

※ AE1041(PE)/51(PE)-ai・AE1050PE-ai は[AE Series]、AE1021(PE)/AE1031(PE)-ai とその他の AE シリーズは[Other]に振り分けられます。

11.5.4 初期化

本システムの初期化ができます。



全てのデバイス・グループを削除

本システムが保持している、デバイス情報及びグループ情報のみを削除します。

工場出荷設定

本システムが保持している、デバイス情報、グループ情報、アカウント情報、ネットワーク情報、ログ、メール設定を削除します。

※ ライセンス設定は削除されません。

※ 工場出荷設定はネットワーク情報が削除され、本システムにアクセスできなくなる可能性があります。ご注意ください。

11.6 ライセンス

ライセンスページでは、現在のライセンス情報の閲覧と、ライセンスの更新ができます。

ライセンス登録

氏名:	FXC Taro
組織名:	FXC
メールアドレス:	taro@fxc.jp
ライセンスキー:	EPUU-IRJL-R401-LFST

登録

現在のライセンス

ライセンスキー	: EPUU-IRJL-R401-LFST
更新日時	: 2023-01-25 14:23:32
有効期限	: 2023-11-14
管理デバイス数上限	: 100

ライセンスの更新を確認する

	項目	詳細
ライセンス設定	氏名	本システムの管理者名(255文字以内、英数字、記号、日本語入力可)
	組織名	本システムの管理組織名(255文字以内、英数字、記号、日本語入力可))
	メールアドレス	登録可能なメールアドレス
	ライセンスキー	当社より発行したライセンスキー
現在のライセンス	ライセンスキー	現在登録しているライセンスキー
	更新日時	ライセンスを更新した日時
	有効期限	現在のライセンスの有効期限 ※ ライセンス発行時にご契約する年数によります。
	管理デバイス上限	現在のライセンスで管理できるデバイスの上限 ※ ライセンス発行時にご契約する台数によります。

11.7 ソフトウェア更新

ソフトウェア更新ページでは、本システムの現在のバージョンの確認と、本システムのバージョンアップが可能です。

現在のバージョン : 0.9.16

オンライン更新

新規リリース問合せ

ローカル更新

ファイルを選択

選択されていません

更新

11.7.1 オンライン更新

「新規リリース問い合わせ」ボタンを押下すると、現在お使いのバージョンより新しいソフトウェアがあるか問い合わせを行い、自動で本システムのソフトウェアを更新します。

オンライン更新を行う場合は本システムをインターネットに接続の上、ご利用ください。

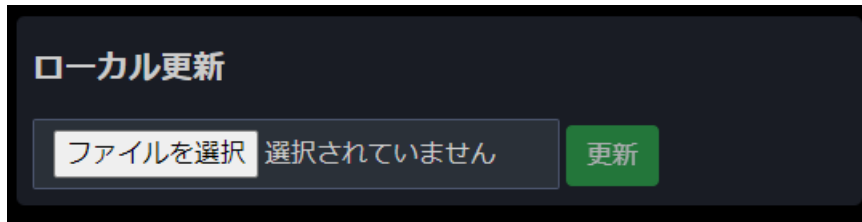
オンライン更新

新規リリース問合せ

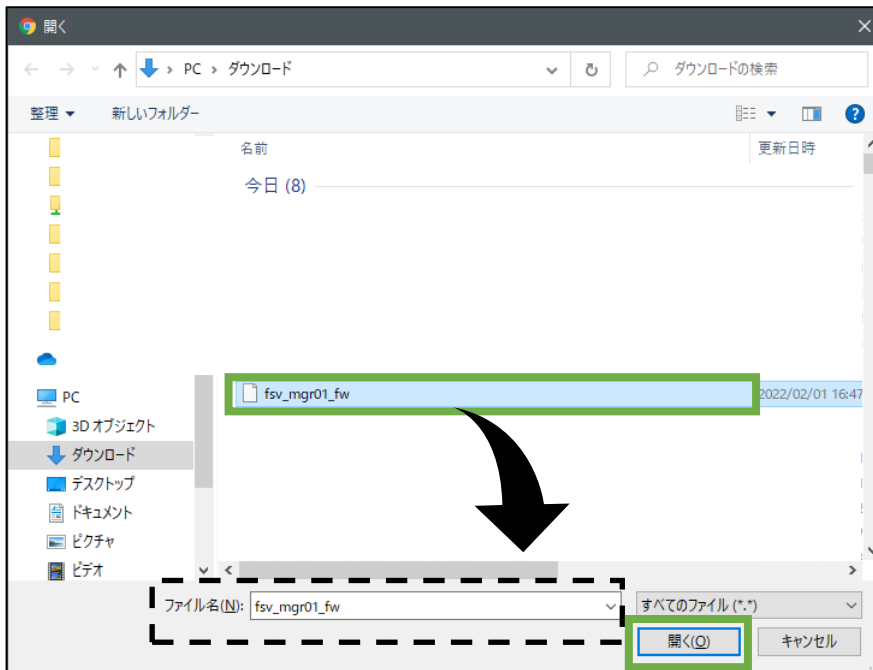
11.7.2 ローカル更新

ローカル更新は、管理端末に保存している本システムのソフトウェアを用いて、手動で更新を行います。

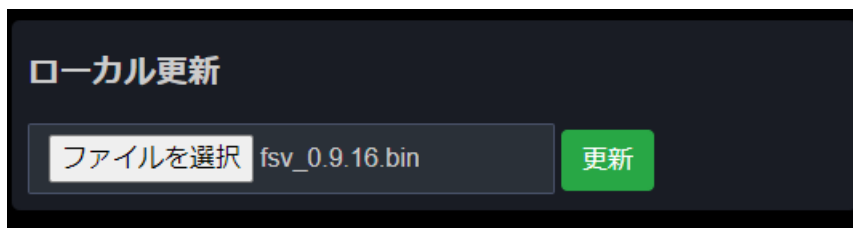
- ① 「ファイルを選択」ボタンを押下します。



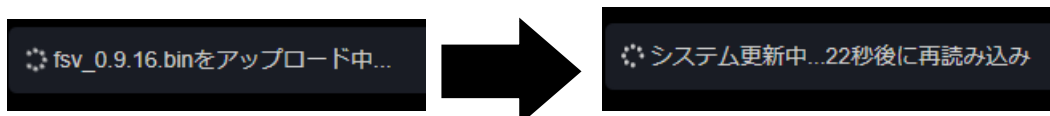
- ② 管理端末上で本システムのソフトウェアを選択し、「開く」ボタンを押下します。



- ③ ②で選んだソフトウェアが表示されたら、「更新」ボタンを押下します。

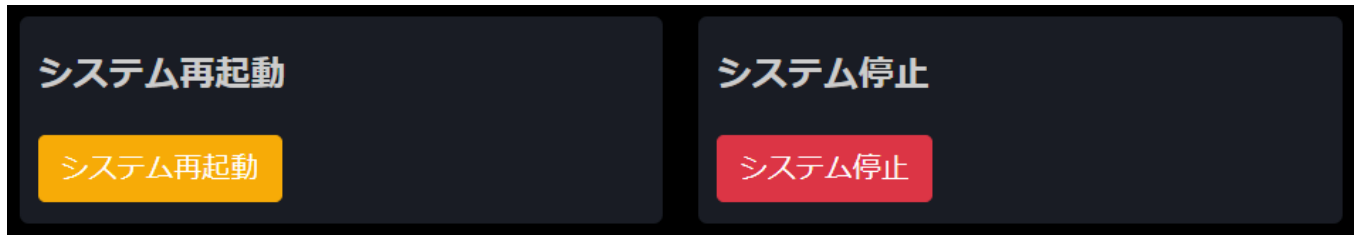


更新中は以下のように表示が遷移します。



11.8 システム再起動・停止

本システムの再起動操作、および停止操作を行います。

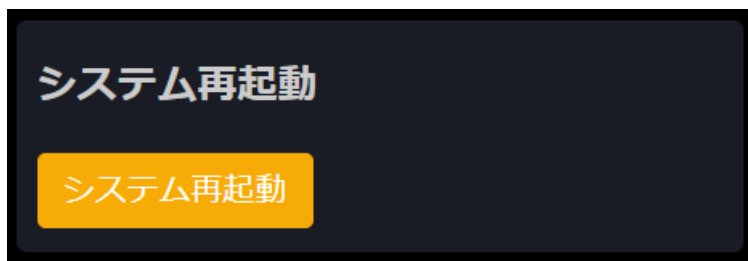


11.8.1 システム再起動

「システム再起動」ボタンを押下すると、確認メッセージが表示されます。

「OK」を押下すると、本システムの再起動が実行されます。

システムの再起動には数分かかります。起動後、自動的にダッシュボード画面に遷移します。



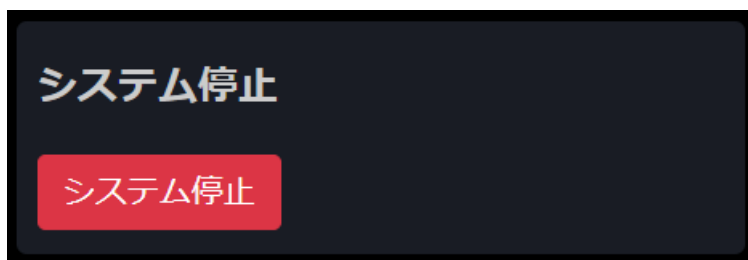
11.8.2 システム停止

「システム停止」ボタンを押下すると、確認メッセージが表示されます。

「OK」を押下すると、本システムの停止が実行されます。

本システムの停止には数分かかります。

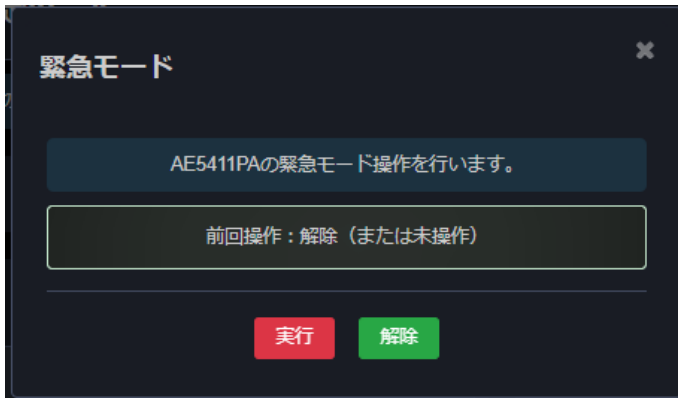
再度本システムを起動するには、ハードウェア本体の電源を入れる必要があります。



12 緊急モード

本システムの監視下に AE5411PA が登録されている場合、本モードを実行することによって、周辺に SSID が公開され無線接続が可能になります。

緊急モードの設定は、別途 AE5411PA のマネージメントガイドをご参照ください。



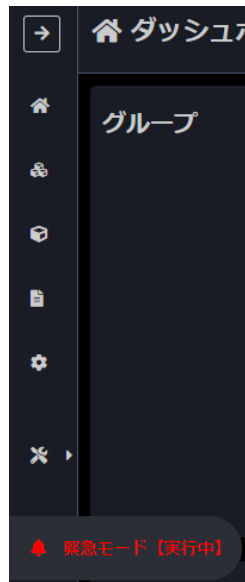
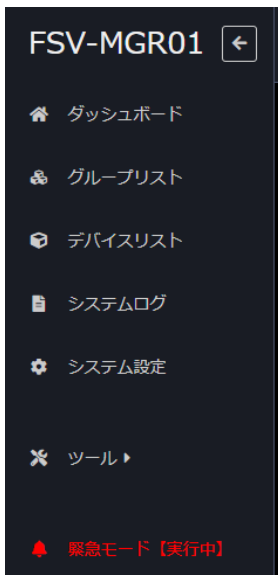
12.1 実行

① メニューから[緊急モード]を押下

② 緊急モード起動のポップアップ表示を確認後、[実行]を押下

※前回操作が実行の場合はサイドメニューの緊急モードが以下の表示となります。

メニューを展開している場合； メニューを折り畳んでいる場合：



12.2 解除

① メニューから[緊急モード]を押下

② 緊急モード起動のポップアップ表示が確認後、[解除]を押下

13 トラブルシューティング

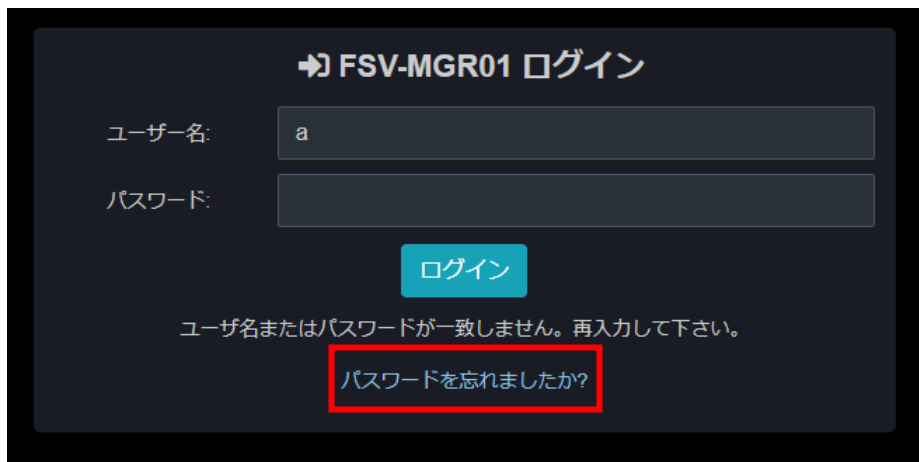
13.1 ログインパスワードを忘れた場合

ログインパスワードをお忘れの場合、パスワードリセットが可能です。

パスワードリセットを行うには事前にメールアドレスの登録が必要になります。

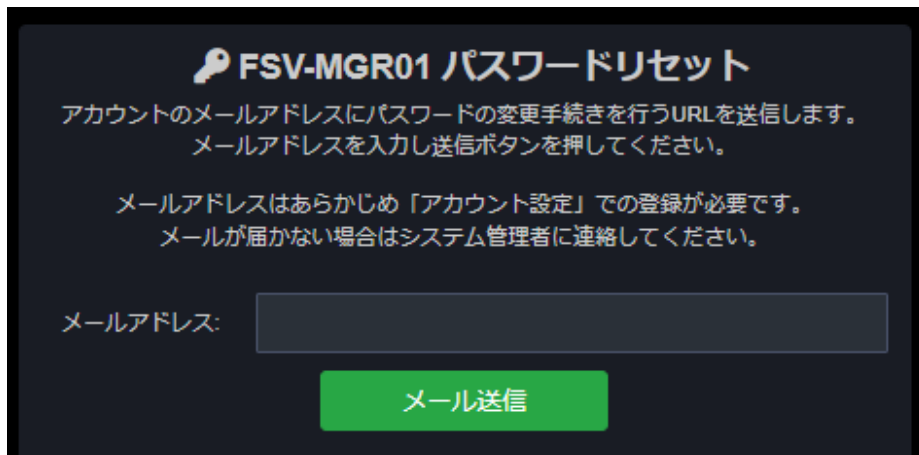
メールアドレスの登録は 11.3 [アカウント](#)をご参照ください。

- ① ユーザー名とパスワードを間違えログインボタンを押した後、ログイン失敗時に表示される [パスワードを忘れましたか?]をクリックします。



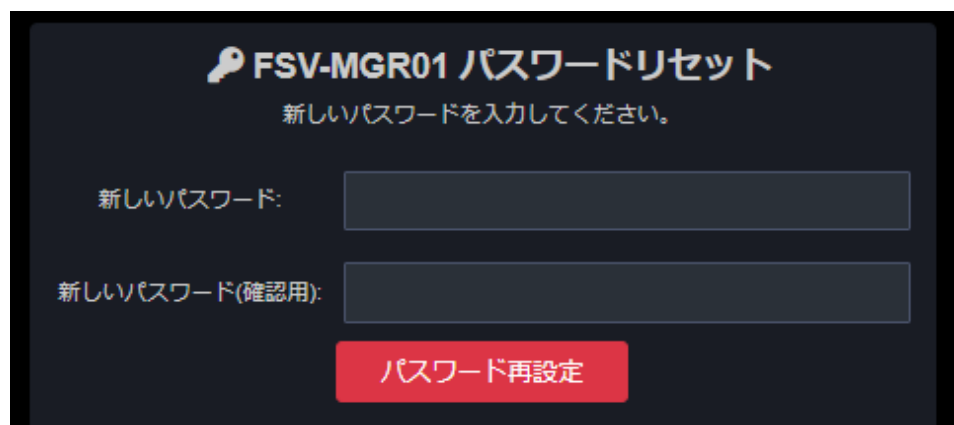
The screenshot shows the 'FSV-MGR01 ログイン' (FSV-MGR01 Login) screen. It has two input fields: 'ユーザー名:' (Username) with the value 'a' and 'パスワード:' (Password) which is empty. Below the fields is a blue 'ログイン' (Login) button. A message below the button reads: 'ユーザ名またはパスワードが一致しません。再入力して下さい。' (Username or password does not match. Please re-enter). Below this message is a red-bordered button that says 'パスワードを忘れましたか?' (Forgot your password?).

- ② パスワードリセットしたいアカウントのメールアドレスを入力します。



The screenshot shows the 'FSV-MGR01 パスワードリセット' (FSV-MGR01 Password Reset) screen. It contains the following text: 'アカウントのメールアドレスにパスワードの変更手続きを行うURLを送信します。メールアドレスを入力し送信ボタンを押してください。' (We will send a URL to change your password to the email address of your account. Please enter your email address and click the send button.) Below this is another line of text: 'メールアドレスはあらかじめ「アカウント設定」での登録が必要です。メールが届かない場合はシステム管理者に連絡してください。' (The email address must be registered in advance in 'Account Settings'. If you do not receive the email, please contact the system administrator.) At the bottom, there is an input field for 'メールアドレス:' (Email address) and a green 'メール送信' (Send Email) button.

- ③ 入力したメールアドレス宛に届いたパスワードリセット用の URL から新しいパスワードを設定、
[パスワード再設定]ボタンを押下します。
※URL の有効時間は 24 時間となります。



The screenshot shows a dark-themed web form titled "FSV-MGR01 パスワードリセット" (FSV-MGR01 Password Reset). Below the title is the instruction "新しいパスワードを入力してください。" (Please enter a new password.). There are two input fields: the first is labeled "新しいパスワード:" (New Password:) and the second is labeled "新しいパスワード(確認用):" (New Password (Confirmation:)). Below these fields is a red button with the text "パスワード再設定" (Reset Password).

- ④ 下図が表示されたら再設定完了です。



The screenshot shows a dark-themed web page titled "FSV-MGR01 パスワードリセット" (FSV-MGR01 Password Reset). Below the title is the message "パスワードの再設定が完了しました。" (Password reset is complete.). Below this message is a horizontal line and a teal button with the text "ログイン画面へ" (To Login Screen).

NW機器統合管理システム FSV-MGR01

ユーザーズマニュアル

発行月: 2023年10月

発行: FXC 株式会社 東京都台東区浅草橋3-20-15 ミハマビル7F

本書の内容は予告なく改訂することがあります。

Copyright © FXC, Inc. All Rights Reserved.

FXC22-DC-2000013-R1.1